

第四十一回帝國議會 衆議院 道路法案委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年二月八日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

廣岡宇一郎君 磯部 尚君 阿部武智雄君
長田 桃藏君 尾見濱五郎君 長峰 與一君
則元 由庸君 今井 今助君 金澤 仁作君
石川 玄三君 森 秀次君 今村 七平君
高木 正年君 平島 松尾君 横田 孝史君
高田 紘平君 中川隣之輔君 森本一郎君
犬飼源太郎君 大口 喜六君 高松 正道君
同月三日委員岡田榮君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日尾見濱五郎君又同月六日委員村松龜一郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日平島松尾君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席國務大臣左ノ如シ
內務大臣 床次 竹二郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務省警保局長 川村 竹治君
內務省土木局長 堀田 貢君
內務書記官 池田 宏君
陸軍次官 山梨 半造君
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ
內務書記官 佐上 信一君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

道路法案

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ是カラ道路法案ニ關スル委員會ヲ開キマス、御諮リヲ致ス事ガアリマス、質問ハ大體ニ關スル質問ト、條文ニ關スル質問トニ區別致シマシテ、大體ニ關スル質問ハ通告順ニ依ッテ之ヲ許スコトニ致シテ、條文ニ關スル質問ハ、條文ノ順序ニ依ッテ之ヲ許スコトニシマスレバ、進行上都合ガ宜イト思ヒマス、御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハサウ計ヒマセウ、初メニ本會議ニ於テ此間政府委員カラ説明モアリマシタガ、餘リ概略ニ過ギマセヌカラ、更ニ詳細ニ説明ヲ求メルコトニ致シタラドウデザイマセウ

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(堀田貢君) 通日本會議ニ於テ內務大臣ヨリ一應提案ノ理由ヲ説明致シマシタガ、本案全體ニ互リマシテノ説明ハ何モゴザイマセヌ、デアリマスカラ是ヨリ其概略ノ御話ヲ致シテ見タイト思フデアリマス、道路法ノ制定ハ實ニ三十年來ノ懸案デアリマシテ、最初調査ヲ了リマシタノガ明治二十一年十一月デアッタデアリマス、此際ハ之ヲ公共道路條例ト名ツケマシテ、街路新設條例ト共ニ閣議ニ提出致シマシタクレドモ、遂ニ決定ニ至ラズシテ止ミマシタデアリマス、更ニ其後二十三年ノ十二月、右兩案ヲ合併致シマシテ道路法ト云フ名ヲ付シマシテ、第一回帝國議會ニ提出ノ目的ヲ以テ閣議ニ上セマシタガ、是亦議會ニ提案スルノ運ニ至ラナカタデアリマス、其後二十六年六月ニ至リマシテ、道路法案ニ關シテ地方長官ノ意見ヲ徵シ、又二十八年三月ニハ、土木會及土木監督署長ニ諮詢致シマシテ、是等ヨリ得タル所ノ意見ヲ參酌シ、原案ニ多少ノ修正ヲ加ヘテ閣議ヲ經、二十九年十二月第十回ノ帝國議會ニ提案致シタデアリマス、サウシテ先ツ衆議院ノ議ニ上セマシタ所ガ、衆議院ニ於キマシテハ、特別委員會ヲ設ケテ數回ノ審議ヲ重ネマシタガ、可否ノ意見ガ相半バシテ居リマシテ、僅ニ委員長ノ贊成ニ依ッテ委員會ハ通過シタデアリマス、然ルニ議院ノ最終日ニ至リマシテ之ヲ議場ニ報告致シマシタガ同法案ニハ命令ヲ以テ規定スベキ條文ガ餘リニ多キニ過ギルト云フ非難、是ハ少數意見デアリマシタガ、其非難ノ意見ニ對シテ賛同ヲ表スル者ガ多クアリマシテ、遂ニ否決ノ運命ニ陥ッタデアリマス、爾來政府ニ於キマシテハ是ガ調査ヲ續行致シマシテ、明治三十二年八月閣議ヲ經テ、第十四回帝國議會ニ提出致シマシテ、先ツ此際ニハ貴族院ノ議ニ上スルコトニナッタデアリマス、貴族院ニ於キマシテモ亦特別委員會ヲ開キマシテ、再三審議ヲ重ネマシタガ、種々ナル點ニ付當時ノ政府當局ト所見ヲ異ニ致シテ、遂ニ審查終了セズ、擱置ノ運命ニ遭ッタデアリマス、其後ニ至リマシテモ、或ハ地方長官ニ諮詢シ、或ハ土木會議等ニ諮ツテ、色々修正ヲ加ヘテ成案ヲ得マシタガ十七回十八回帝國議會ニ於テハ、共ニ解散セラレマシタガ爲メニ、提案ノ運ニ至ラズ、四十二年更ニ之ヲ起草シテ、道路協議會ニ諮問シ、之ニ基イテ翌四十四年ニ多少ノ修正ヲ加ヘマシテ、地方官ノ意見ヲモ徵シ、其後大正四年以來明治四十四年ノ成案ヲ基礎トシテ、再ビ調査ヲ續行シテ今日ニ至リマシテ、茲ニ提出致シマシタ本案

ヲ得タ次第デアリマス、今日マデノ道路法ニ關スル沿革ノ大要ハ右様デアリマス、今回ノ道路法案ハ、從來ノ衆議院貴族院ニ提出致シマシテ非難ノアリマシタ、點ニ十分考慮ヲ拂ヒ、又各地方ノ事情ヲ能ク斟酌致シマシテ道路ノ現狀ト將來ノ必要トニ顧ミ、適當ナル規定ヲ設ケタ積リデアリマス、特ニ法文ハ成ベク簡明ナラシコトヲ期シマシテ、先ツ第十三條ヲ置キマシタ、外ニ附則ガ五箇條デアリマス、七章第一ニハ總則トシテ七箇條置キマシテ、之ニハ各種ノ定義ヲ掲ゲマシテ、詰マリ本法ニ所謂道路トハ何ヲ云フコト云フヤウナ風ニ、全般ニ通ズル此用語ノ定義等ヲ掲ゲマシテ、其範圍ヲ明ニシテ居ルデアリマス、次ニハ道路ノ種類及認定ノ事デアリマス、道路ノ種類等級ニ關シマスル現行ノ法規ハ、明治九年ノ太政官達第六十號ト云フ舊イ規則ガアリマスルデアリマス、獨リ今日ノ此行政組織ノ複雜ナル狀態ニ適合致シマセヌノミナラス、規定ガ頗ル簡單、明瞭ヲ缺イテ居ルデアリマス、纔ニ此取扱上ノ慣例ニ依ッテ、之ヲ彌縫シテ居ルニ過ギヌト云フヤウナ有様デアリマスルノデ、行政上ノ統一進捗ヲ阻害シ、道路ノ改良發達ヲ妨害スルコトガ、中々少カラヌデアリマス、仍テ今度ノ案ニ於キマシテハ、道路ヲ分ツテ、國道、府縣道、郡道、市道、町村道ノ五ツノ種類ト致シマシタデアリマス、而シテ此國道ト爲スベキ路線ノ資格ノ中ニ、現ニ國道トシテアリマスルモノ以外ニ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ヲ加ヘ、又縣道ニ付キマシテハ、現在ノ假定縣道、及縣費支辨里道ト云フモノ、是等兩者ノ資格ヲ能ク參酌致シマシテ實際ニ適應スルヤウニ、適當ナル規定ヲ設ケタデアリマス、ソレカラ、致シマシテ郡費支辨ノ道路ハ、從來地方ニ依ッテ、之ヲ認メテ居タ所モアリマスルシ、又之ヲ認メザル所モアッタデアリマスルガ、一定ノ其資格アル路線ハ、茲ニ明ニ郡道トシテ經營セシムルコトニ致シマシタ、其他ニ於キマシテハ、從來里道ト一概ニ稱シテ居リマシタノヲ、市道ト町村道ニ分ツタデアリマス、次ニ道路ノ認定官廳ニ關シマシテハ、從來ノ規定ガ明瞭ヲ缺イテ居リマシタカラ、本案ニ於テハ國道ハ內務大臣、府縣道ハ府縣知事、郡道ハ郡長市道ハ市長、町村道ハ町村長之ヲ認定スベキモノデアルト云フコトヲ規定致シマシタ、併シ必要ト認ムル場合ニ於テハ、市町村ニ限ツテ管理者ハ自己ノ管理區域外ニ互リマシテ、道路ヲ認定シ得ベキ途ヲ開イタデアリマス、次ニ道路ノ管理ノ事ヲ簡略ニ申上ゲテ見マスルト云フト、此道路法ヲ適用致シマフル道路ハ、國

ノ營造物デアルト云フ主義ヲ——是ハ學者ノ議論トシテ、マ
ア理論上サウ云フ風ニシタ方宜カラウト云フヤウナ譯ア、
ソレヲ採用致シマシタヤウナ譯デアリマスルガ、府縣知事、郡
長、市町村長ハ、ソレノ其道路ヲ管理スベキコトヲ規定
致シマシテ、道路ノ工事ノ執行又ハ維持ハ、管理者ニ於テ
之ヲ行フノ原則トシ、特別ノ場合ニ依リ、又ハ特別ノ事
由アル場合ニ於テハ、他ノ行政廳、公共團體又ハ私人ヲ
シテ道路ノ工事ノ執行、又ハ其維持ヲ爲サシメ得ル途ヲ認メタ
ノデアリマス、而シテ貨取橋、及貨取渡船ニ關シマシテハ、從
來明治四年ノ太政官ノ布告第六百四十八號ト云フ簡單
ナモノガアリマシテ、之ニ依テ取扱デ來タノデアリマスガ、
現今ノ狀況ニ於テモ、尙ホ之ヲ存置スルノ必要ガアリマス
ルノデ、私人及公共團體ノミナラス、管理者自身ニ對シテ
モ、之ヲ許可シ得ベキ事ヲ規定シタモノデアリマス、ソレカラ
電柱其他ノ建設物ヲ道路ニ建設致シマスルニ付テハ、特別
ノ法規ガアリマシテ、道路ノ管理者ニ諮ルコトガ無クシテ、
自由ニ之ヲ建設シ來タノデアリマスガ、本案ニ於テハ其事
業ニ係ルモノハ内務大臣ガ許可スルコト、シ、其他ハ總テ
道路管理者ノ許可承認ヲ得セシメ、又後者ニ對シテハ、道
路ニ對スル使用料ヲ徵收シ得ルコトヲ規定致シマシテ、道
路ニ關スル費用負擔ノ事デアリマスガ、道路ニ關スル費用
ノ負擔關係ニ付キマシテハ、從來費用ノ負擔所屬區分ニ關
スル、明治十一年ノ太政官ノ達ガ存在スルノミデゴザイマ
ス、是モ規定極メテ簡單デ、動モスレバ運用上弊害モ少ク
ナカッタノデ、本案ニ於テハ特ニ此點ニ關スル詳細ノ規定ヲ
設ケタノデアリマス、道路ニ關スル費用ハ總テ管理者タル行
政官、統轄スル公共團體ノ負擔トスルト云フノ主義ニ依リ
マシテ、特ニ内務大臣ノ指定致シマシタ國道ハ例外トシテ、
新設改築ノ費用ハ國庫負擔トスルコトニシ、其他ノ國道新
設改築ノ費用ニ對シテハ、國庫ヨリ其一部ヲ補助スルコト
ヲ得ルト云フ途ヲ設ケマシタ、尙ホ特別ノ事由アル場合ニ
於テハ、府縣道以下ノ道路ノ新設改築費ニ對シテモ、尙ホ
其ノ一部ヲ國庫ヨリ補助ヲ致スコトノ規定ヲ設ケタノデア
リマス、而シテ總テ道路ヲ通ジマシテ特別ノ必要ニ依リ、又
ハ特別ノ事由アル場合ニ於キマシテハ、他ノ公共團體又ハ
一個人トシテハ、道路ニ關スル費用ヲ負擔セシメ得ルコトヲ
規定シタノデアリマス、又勅令ヲ以テ指定スル市ノ——市内
ニ於ケル國道府縣道ニ付テハ、市長ヲ以テ管理者ト爲シ、
其工事及維持ノ費用ハ負擔セシムル事ト致シマシタ、斯ノ
如ク市長ニ於テ市内ニ於ケル道路全體ヲ管理セシムルト云
フコトハ、都市計畫ノ上ニ於テ至大ノ關係アル事デアリマシ
テ、假令國道府縣道ト雖モ、大都市ノ中ヲ通ズルモノニ付キ
マシテハ、市長ヲシテ管理セシムト云フコトハ、總テ其市内

ヲ通ズル國道、府縣道開通上必要ナル事項ト考ヘマシテ、
左様ニ規定シタノデアリマス、以上ノ外道路ニ關スル監督
及罰則ノ規定ヲ設ケ、又訴訟ノ途ヲ開イテ其等救
濟ノ法ノ講ジ、又此本法案ノ施行ノ爲メ必要ナル數箇條
ノ附則ヲ置イタヤウナ譯デアリマス、大體右申上デマシタヤ
ウナ譯デアリマシテ、尙ホ御質疑ニ應ジマシテ、大體ニ關ス
ル事、又各條ニ關スル事ヲ總テ御答致シマスコトニ致シマス
○阿部武智雄君 極ク簡單ニ二三ノ大體ニ付テ御伺申
シタイ事ガアルノデアリマス、道路法案ナルモノハ數年以前カ
ラ吾等モ切望シテ居タ法案デゴザイマス、從來道路ニ付キマ
シテハ、遺憾ナク此法文ニ網羅セラレ、尙ホ現在ヨリモ一層
都合ノ好イ監督、其他ノ方法ガ付クモノト考ヘテ居タノデア
リマスガ、其法文ヲ見マス、甚ダ遺憾ノ點ガ見エルノデア
リマス、其事ニ付テ一二御尋シテ見タイ事ガアリマス、第一
ニ此道路ノ縣道郡道ニ付キマシテハ、所謂神社佛閣名所
舊蹟ニ達スルト云フヤウナ法文ガ見エナイノデアリマス、或
ハ此中ニ何所ノ樞要地々々々ト云フノデアリマス、樞要ノ
地ト云フモノハ全然異例ガアルノデアリマス、簡單ニ
例ヲ舉ゲマスト、青森縣下ノ或ハ岩木山ニ通ズル國幣社道
ト云フヤウナモノガアル、此社寺ニ關シテ道路ニ付テ、何等
ノ規定ガ見エナイノデアリマス、是ハ一體ドウ云フ御考デア
タカト云フコトヲ伺ヒタイ、且ツ是等ハドウ云フ方法ヲ將來
ハヤテ行ク御都合デアルト云フ事ヲ伺ヒテ置キタイ、次ニハ
縣道郡道ニハ大體ノ項目ガ定テ居リマスケレドモ、併シ町
村道ニ至リマスレバ、何等ノ項目ガ見エナイノデアリマス、是
ハ却テ町村道ノ如キニナリマス却テ復雜デ、從來種々ナル
問題アリ或ハ弊害アリト云フ事ガ、各地ニ起ル問題デアリ
マス、或ハ郡ニ依リ、村ニ依リ、其趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見
エマス、却テ縣道郡道ヨリモ、尙ホ一層一定ノ標準ヲ示シテ
戴イタラドウ云フモノデアタカト云フ事ヲ、御尋シテ見タイ
ノデアリマス、其次ニナリマス道路ノ費用ノ點デアリマス
ガ、此費用ノ點ハ豫算ヲ見マス、大概約五十万ト云フ
ノガ見エテ居リマスガ、是ハ其法文デ見テ行ク所ガ二種ア
ル、一ツハ内務大臣ノ命令シタ場合、主務大臣ノ命令シタ
場合、一ツハ其縣、郡、町村道ニ至ルマデ、補助ヲ出スト云
フコトガ見エテ居リマスガ、是ガ何方ニ出スモノニナッデ居
ルカ、其大體ニ就テ伺ヒ置キタイノデアリマス
○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、本法案ニ於キマ
シテ、神社寺院等ニ達スル道路ノ事ニ付キマシテハ、單ニ國
道トシテ神宮ニ達スル線路ト云フコトダケヲ云ウデアリマ
ス結果、唯今ノ第一ノ如キ御質疑ガ出タモノト思ヒマスガ、
本法案ニ於キマシテ市ト云フテ居リマス中ニハ、經濟上社
會上重要ナル地點ハ、皆ナ之ヲ含マシムル意味デアリマス

ノデ、隨テ官國幣社ノ如キ、種々ナル方面ヨリ觀察致シマ
シテ、多クハ樞要ノ地ト云フ中ニ入ルコトニナラウト思フノ
デアリマス、樞要ノ地ト申シマス中ニハ、單ニ官國幣社バカ
リデナク、其地府縣社ノ所在地、或ハ特ニ著シキ各勝地等
モ含マシムル考デアリタノデアリマス、次ニ町村道ニ關シテ
何等ノ明ナル規定ガ無イガドウデアアルコト云フ御尋デアリ
マスガ、町村道ニ付キマシテハ、町村費ヲ以テ支辨シテ居ル所
ノモノ、言ヒ換ヘレバ國道、府縣道、郡道、市道等ヲ除キマシ
タ總テノ道路ハ、是ハ町村道トシテ維持經營サレノガ至
當デアリマシテ、サウ云フ道路ハ、是ハ町村長ニ於テ認定サ
ヘスレバ宜イノデアアル、之ガ爲メニ弊害ヲ生ズル憂ハナイト
當局ハ信ジテ居ルノデアリマス、例ヘバ單ニ作場道デアッデ、
一般公衆ガ使ッタイヤウナモノハ、是ハ町村長ニ於テ町村道ト
シテ認定スル必要モナシ、又認定モセヌモノデアラウト思フ
ノデアリマス、固ヨリ是等ノ道路デアリマシテモ、公衆一般
ノ人ガ其處ヲ通行シ、サウシテ町村費ヲ以テ之ヲ維持シテ
行ク必要アルモノニ於キマシテハ、是ハ町村長トシテ、町村
道ト認定スルノハ固ヨリ至當ノ事ト存ジマス、次ニ道路費
ノ補助ヲ今年度——今度ノ御協賛ヲ願ヒツ、アル豫算ノ中ニ
五十万圓計上シテデアリマス、其五十万圓ノ補助費ハ、何レ
ニ使フカト云フ大體ノ御質疑ノヤウデアリマスガ、是ハ今日
ノ豫定ト致シマシテハ、國道ノ改修費ノ補助ニ充テル考デ
居リマス、其國道ニ二種類デアリマス中デ、主トシテ軍事ノ
目的ヲ有スル路線ト云フ國道ニ付テハ、今度ハ補助ヲ見込
ンデアリマセヌ、併シ五十万圓ト云フ金ハ、何處々々ニ補助
ヲスルト云フコトヲ確定シ今決メテアル譯デアリマセヌ
ノデ、各地方ノ補助ヲ要求シテ居リマス道路數、其改修ノ
費用等ハ頗ル多ク、又多額ニ上ッデ居ルノデアリマシテ、其
等ノ道路ニ付キマシテ緩急ヲ計リ、必要ノ程度ニ應ジマシ
テ補助ヲ檢定スル考デアリマス
○阿部武智雄君 能ク分リマシタ、町村ノ道路ニ付キマシテ
ハ、或ハ私共ノ考デア、明ニ記シタ方宜カラウト思ヒマス
ケレドモ、或ハ此以上申上ゲルト、却テ議論ニ涉ルヤウナコ
トニナリハシマイカト斯ウ考ヘマスカラ、二三ノ例ヲ申上ゲル
ト、町村ニナリマス工作場道ト云フコト、町村ノ大字或
ハ部落デ單ニ使フモノト、町村其物全體カラ使フモノトノ
區別ガ、大分錯雜ナモノデ、何等ノ法規ト云フモノモ無シ、
唯、從來ノ慣行ニ依リ、勢力ノ好イ役場、或ハ今回アタリノ
勢力ノ好イモノガ、其路線ヲ多ク占メルト云フコトガ、各地
ニ見エルノデアリマス、併シサウ云フ弊害ヲ矯メヤウトスレ
バ、茲ニ明ニ何々箇處ヲ示シタ方宜カラウト思ヒマスケ
レドモ、ソレハ後トシマシテ、モウ一ツ二ツ伺ヒ置キタイノ
ハ、此縣道郡道ノ中ニ道路ノ所在地、何處ノ所在地ト云

フコトヲ置クコト、停車場ニナリマス。停車場トアリマスカラ、茲ニ停車場ガアル其町村ヲ通過シテ、尙ホ停車場マデ達スルト云フコトハ出來ルヤウニ見エマスガ、諸君今年何處ノ郡トカ、或ハ町村役場トナリマス。役場ノ所在地、町村ノ所在地ト云フコトニナリ、郡役所ノ所在地ト云フモノ、從來ノ慣行トハ改テ居ルヤウニ見エマスガ、此所在地ト云フモノハ、郡役所縣廳ノ或所在ノ土地ニ入ルト、ソレ道路ガ止メルト云フコトニナルト云フ御見込デゴザイマセウカ、尙ホ一寸伺ヒ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 所在地ヨリ隣接郡市役所所在地ト云フヤウニ所在地トアリマスノハ、今御尋ニナリマス。中ニモ御尋ニナリマス。郡役所ナラ郡役所ニ至ルマデト、云フ意味デアリマセヌノデ、自ラ其市町村ニハ中心ト云フモノガアルモノデアリマシテ、例ヘバ東京デ言ヘバ日本橋ガ矢張總テノ里程ノ中心ニナリ居ルト同ジク、各町村ソレノ經濟上交通上ノ關係カラシテ、東京デ言ヘバ日本橋、日本橋ノヤウナ處ガアルダラウト思ヒマス、サウニ云フ處ニ達スル路線ト云フ意味デ規定シテアルノデアリマス

○高木正年君 實ハ内務大臣ノ御出席ヲ乞ヒタイノデスガ、先ヅ政府委員ニ御尋ヲ致シテ置キマシテ、了解シ得ザル點ガアリマシタナラバ、更メテ其簡條ニ付テハ、内務大臣ノ御出席ノ際、又申上ゲルコトニ致サウト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 宜シウゴザイマス

○高木正年君 我ハ此道路法ハ單リ國ノ行政ニ大關係ヲ有スルノミナラズ、府、縣、郡、市、町、村共ニ、今後ノ國民ノ負擔ノ上ニモ多大影響ヲ及ボスベキ問題デアルト思ヒマス。カ、極メテ慎重ニ審議ヲ致シタイノデアリマス、デ私ガ大體ニ付テ伺ヒタイト申シマスノハ、第一ハ立法上ノ形式ニ付テ御尋ヲ致シタイ、第二ハ立法上ノ思想ニ付テ伺ヒタイ、第三ハ此案ニ對シテ政府ハドレダケノ注意ヲ持シテ御在デニナルカト云フコトヲ伺ヒタイ、立法上ノ形式ト申スノハ、此案ハ大分歴史ガアリマシテ、舊クヨリ起草サレテ居ルモノヲ、時々多少ノ御改訂ハアツタモノト思ヒマスガ、如何ニモ此案ハ官憲式ノ法案ト云フテ宜シイ、何事モ官廳ノ頭デ決メルト云フ總テガ主義ニナリ居ル、國道ハ主務大臣、府縣道ハ府縣知事、郡道ハ郡長、町村道ハ町村長ト云フコトニナリ居ル、斯ル事ニ付キマシテハ、恰モ鐵道ガ鐵道ノ敷設法ニ依リテ線路ガ決定サレルガ如ク、荷モノノ負擔トナルモノハ、從來國道ト決メテ居リマシタモノニ付テ、強テ此際煩シキ手段ヲ要スベシトハ申シマセヌガ、新ニ國道トナルベキモノニ付テハ、矢張鐵道敷設法ト同ジク、道路其物ノ決定ニ付テハ、立法者ノ介意ヲ要シタイト思フ、此點ガ缺ケテ居ルト思フ、隨テ府縣道ニシマシテモ、府

縣會ト云フモノヲ全クハ除外サレテ居ル法案デアル、荷モノ府縣道ヲ設クルニ付テハ、府縣會ノ意見ヲ聽クコト云フ位ノ事ガアルベキ筈デアル、又郡道ニシテモ其通り郡會ノ意見ヲ聽ク、若クハ關係町村ノ意見ヲ聽ク、市町村道ニ於テハ市町村會ノ意見ヲ聽クコト云フコトハ、ドウシテモ今ノ時代ニ於ケル法案ノ形式トシテハ、甚ダ必要デアルト思フ、勢ヒ府縣道ニシテモ、府縣會ガ承認シナクハ實際出來ナイ、經濟上ノ處置ガ取レナイ、或ハ當局ニ於テハ、是等ノ干涉ヲ要スル時ニ在リテハ、色々土地ノ狀態ニ依リ、或ハ黨派等ニ左右セラレテ、弊害ガ起ルト云フコトヲ御構ニナリ居ルカモ知レヌ、併ナガラ府縣知事ハ僅ニ其一代ノモノデ、黨派ト云フモノハ永遠ニ滅スルモノデナイカラ、假令偏頗ナ事ヲシテモ、其手段ハ永遠ニ殘ルノデアリカラ、斯様ナ事ニ黨派ノ偏頗ナル處置スルト云フコトハ、到底長ク成立スベキモノデナイ、其處ハ無イ筈デアル、一切其形式ノ上ニ付テ府縣會ノアルコトヲ認メズ、郡道ニ於テ郡會ノアルコトヲ認メズ、町村道ニ於テ町村會ノアルコトヲ認メズ、況ヤ國道ニ於テ立法院ノ干涉ヲ許サナイト云フヤウナ形式ノアルハ、道路ト云フ重大ナ問題ヲ決定スル上ニ於テ、確ニ必要ナ條件ヲ缺イテ居ル、形式ノ上ニ不備ナモノト私ハ思フ、此點ニ付テ御答ヲ願ヒタイ——委員長ニ伺ヒマスガ、是ハ何時ニ申シテ御答ヲ願ヒマセウカ、又ハ一々御答ヲ願ヒマセウカ

○委員長(廣岡宇一郎君) ドウゾ御質問ノ點ダケ續ケテ御願シマス

○高木正年君 ソレカラ第二ハ立法上ノ思想ニ於テ甚ダ疑ヲ持テ居ルト云フコト、此案ヲ見マスルト、例ヘバ府縣道ニスルト、府縣廳所在ト云フモノニ重キヲ置イテ居ル、或ハ府縣廳ヨリ郡役所ニ達スルト云フモノニ重キヲ置イテ居ル、又郡道ニ於テハ、町村役場ニ達スルト云フモノニ重キヲ置イテ居ル、一體言ヘバ道路ナルモノハ、國道ニ付テハ、國ノ大々的の眼目デアアル府縣道通ズルト云フ意味ニ考ヘルナラ相當アルケレドモ、府縣廳所在ト云フコトニ重キヲ置クコト云フコトハ、唯、官廳ヲ重シ、一體道路ノ何者ノ爲メニ出來テ居ルカト云フ精神ノ上ニ付テ、甚ダ明瞭ヲ缺イテ居ルト私ハ思フ、一體道路ト云フモノニ付テハ、産業ト國防ト此二ツヲ主眼トシテ、或ハ國ノ東西ニ通ズル大幹線デアアル、國ノ或方面ニ達スル、或ハ港灣ニ達スル、府縣道府縣トノ間ニ貫通スル道路脈絡ト云フコトガ其意味デナケレバナラス、然ルニ府縣廳所在ト云フコトニ第一ニ重キヲ置イテ定メラレテ居ルノハ、一體役所ノミヲ重シズルト云フ思想カラデハナイカ、殊ニ甚シキニ至リテハ、府縣道ノ方ニ於テ、府縣廳ヨリ郡役所ニ達スルト云フノハドウ云フ事デアルカ、成程郡役

所ニ達スル道路ハ完全デナケレバナラスニ相違ナイケレドモ、郡役所所在地ナルモノハ、物資ノ集散ヲ爲ス所ノモノデモ何デモナイ、尤モ此案ノ中ニハ、樞要ノ地ト云フコトヲ總テノモノニ書イテ居ルノデアリマス。カラ、之ニ依リテ當局ハ御答辯ナサルカモ知ヌレガ、郡役所所在ガ何モ主ナル道路ニ關係ガアルノデナイ、郡役所所在ニ付テハ各府縣區々デアル、或ハ時ニ依リテ邊隅ニ郡役所ノアル處モアル、又其府縣ノ狀態ニ依リテ、或ハ新ニ樞要ノ地ガ出來ル、又日本ノ港灣杯ハ悉ク不備デアルガ、追々ハ發展シテ行クノデアアル、改良サレルノデアリカラ、港灣ナド改良サレタ時ニハ、直チニ是等ノ幹線ガ變テ行ク、隨テ郡役所ノ如キ、或ハ府縣廳ノ如キモ、詰マリ道路ガ主デ、是等ノ役所ハ其道路ニ從テ便宜ノ場處ニ置キテ、即チ髓タルモノデアアル、所ガ主ナル道路ヲ後ニ置キテ、從ナル役所ヲ主ナルモノトシテ道路ヲ御決定ニナルト云フコトハ、全ク立法上ノ思想ガ唯、役所ヲ重シズルト云フ、所謂官憲式ノ思想デアツタモノトシカ解釋ガ出來ヌ、ソレカラ第三ノ點ニ付キマシテハ、先刻モ政府委員ガ申サレタデアリマスガ、一體今度ノ議會、即チ八年度ニ於テ五十萬圓ヲ要求シテ居ル、一體此道路法ヲ設ケテ、道路法ニ依リテ國道ノ新設若クハ其改築ニ要スル費用ハ、國ニ於テ負擔スルト云フコトガ明文ニ在ルノデアリマス、此明文ニ依リテ何年間デ現在ノ道路ハ改修ヲヘル積リデアリマスカ、第一ノ伺ヒタイ、假リニ百年トシテモ、内務省ノ最初ニ此案ヲ御組ニナリタノハ、餘程前デアリマシタガ——唯今ヨリ五十六年前デアツタカト思ヒマスガ、二億圓ノ金ヲ要スルト云フ事デアツタ、之ヲ今日ノ物價ヲ標準トシテ見レバ、今日ハ五億圓或ハ六億圓ニナリテ居ルカモ知レヌ、先ヅ三億圓トシテモ、百年ニハ毎年三百萬圓ノ金ヲ出サナケレバナラス、然ルニ僅カ五十萬圓ノ金ヲ以テ、而モ道路法ヲ制定シテ之ニ臨ムト云フ主務大臣ノ御決心ハ、如何ニモ其意思ノ弱イト云フコトガ既ニ分ル、御意思何レニ在リヤト私ハ御尋シナケレバナラス、現ニ此五十萬圓ノ中、京濱國道ニ四十萬圓ノ金ヲ出シテ、八年度ニハ僅カ十萬圓シカ無イト云フコトヲ私ハ或人カラ聞イテ居リマス、斯ル道路法ヲ決定シテ、國家ノ脈絡タル國道其物ガ完成シ得ラレト思召スノデアリカ、或ハ三百年、四百年、五百年ヲ待テ、此道路法ニ依リテ我國道ヲ完成スルト云フ積リデアリカ、此邊ニ付テ當局ノ誠意ノ在ル所ガ分ラナイ、謂ハハ誠意ヲ疑ハレノデアリマス、此三點ニ付テ政府委員ノ御答辯デ満足出來マセヌトキ、内務大臣ノ御出席ヲ願テ、御答辯ヲ得タイト思フノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ノ三點ニ付テ御答致シマス、尙ホ答辯デ不十分ノ點ガアレバ、内務大臣ノ答辯

ヲ煩シタイト云フ點ハ後刻ニ御願致シマス、第一ノ立法上ノ形式ガ、府縣會、郡會、市町村會ト云フモノヲ無視シテ造方デハナキカト云フ御叱リヤウナ御質疑ガアリマシタガ、是ハ當局ト致シマシテハ、サウ大シタ事ト考ヘナイデ斯ウ云フ風ニ規定シテアリマス、我國ノ從來ノ道路ノ取扱振ハ、皆ナ此所ニ提案致シマシタ道路法ノヤウニナテ居ルノデアリマシテ、道路管理ハ總テ國ガシテ、其費用ハ公共團體ニ於テ之ヲ負擔スルト云フノハ、關係町村ナルモノハ主トシテ直接ニ利害ヲ受ケルモノデアリマスカラ、其費用ノ負擔ヲスルト云フコトデアリテ來テ居ルノデアリマス、矢張此法案ニ於テモ、此點ニ於テモ、從來ノ取扱ヲ變更スル必要ヲ認メテナイト云フヤウナ譯デ、斯ウ規定致シタノデアリマス、殊ニ今回ノ道路ノ費用負擔ノ點ニ付テハ、第三十六條、乃至第四十二條ニ於テハ、公共團體ニ費用負擔ヲサセルト云フ原則ニ例外スラ認メテ、公共團體以外ニ、更ニ道路ニ緊密ナル利害關係ヲ有スル者ガアレバ、之ニモ費用ヲ負擔サセルト云フヤウナ主義ヲ併セテ使用致シマシテ、從來ノ取扱上ニ於ケル缺陷ヲ補助シタ積リデアリマス、尙ホ是ハ一寸學者ノ議論メイヤウナ事ニモナリマスルガ、一體道路ハ一般公共交通ノ事ニ要スル設備デアリマスカラ、幹線タル支線タルトフ間ハズ、矢張脈絡一貫シテ、恰モ吾人ノ身體ノ血管ノ如キモノデアデ、總テ脈絡相通ジテ其用ヲ爲スベキモノデアル、切レミニソレヲ管理スルト云フコトハ、道路ノ性質ヨリシテ面白クナイ、大處高處ヨリ全體ヲ見渡シテ、此道路ト云フモノハ維持シ管理スベキモノデアル、詰マリ道路ト云フモノハ、國民何人ト雖モ是ガ使用ヲ妨ゲラルベキデハナイ、彼ノ町村ノ營造物ノ如ク、其地域内ノ住民ニ限シテ特別ノ權利義務ヲ認ムルトカ、或ハ他ノ町村ノ者ニ對シテハ、其使用等ニ關シテ特別ノ制限ヲ置クヤウナ性質ノモノデハナイ、所謂天下ノ公道デアデ、何人ト雖モ之ヲ使用スルコトガ出來、又使用スベキモノデアル、斯ウ云フ意味デ、學者ナドガ能ク道路ハ國ノ營造物ナリト云フヤウナコトヲ言テ居リマス、恰モ國民教育ノ爲メニ各町村ガ設置シ、其費用ヲ負擔シテ居ル小學校ノヤウナモノデアル、此小學校ニ付テモ、或ハ國ノ營造物デアルトカ、町村自體ノ營造物デアルトカ、色ノ議論ハアリマスレドモ、又大局カラ見テ、矢張國ノ營造物デアルト云フヤウニ學者ガ言フノデアル、矢張サウ云フ主義ヲ參酌シタヤウナ譯デアリマス、別ニ其點ニ付テハ深イ考ハ無いデアリマス、而シテ之ガ爲メニ實際ノ運用ニ當テ、果シテドレダケノ差支ガ出來ルカ、其點ハ十分考慮ヲ拂ッタノデアリマス、高木サンノ仰シヤツ通り、費用ヲ負擔スルノハ天下ノ公共團體、假リニ管理者ガ或ル道路——路線ヲ取扱テモ、之ヲ修築スル費用ヲ出ス團體ガ、

公共團體ト云フコトデアデ見レバ、其方ノ團體ノ意思ヲ考ヘナイデ、路線ノ指定認定ヲ爲ス答モナイデアデ、殊ニ市町村等ニ於テハ、市町村民ノ輿望ヲ荷フテ居ル人、言ヒ換ヘレバ市町村會議員ガ選ンダ人ガ市町村長トナデ、相共ニ俱ニ自治團體ノ仕事ヲ行クノデアリマスカラ、其等ノ市町村會等ノ意思ヲ問ハズシテヤルヤウナ認定ヲスル答モアリマセヌ、又假リニ認定致シタ所ガ、費用無シ何ノ效ヲ舉ゲルコトガ出來マセウカ、其等ノ點カラ見テ、マア國ノ機關トシテ管理スルカ、市町村ノ機關トシテ管理スルカト云フヤウナ事ハ、ドチラカト云ヘバ孰レトシテモ差支ナイ程度ノモノデハナカラウカ、ソレカラ御參考マデニ申上ゲテ置キマスガ、矢張各國ノ道路管理廳ニ付テハ、立法令必シモ一樣デナイデアリマス、大正二年ニ於ケル第三回萬國道路會議ニ於キマシテハ、參列各國ノ代表委員ノ大多數ハ、道路ノ管理廳ハ、矢張之ヲ國ノ管理廳ト爲スニ付テ、大體ニ於テ意見ガ一致シタノデアリマス、併シ英國ノミハ從來ノ沿革ヨリシテ、除外例ヲ要求シタト云フヤウナ事ガアリマシタガ、兎ニ角道路ノヤウナ脈絡相通ジテ普遍的ノ交通機關デアルモノニ付テハ、恰モ人體ノ血管ノ如キモノデアデ、其間ニ節ガアルトカ、或ハ疏通ヲ妨ゲルモノガアルトカ云フヤウナ事ハ、最モ嫌フベキモノデアリマス、サウ云フモノヲ避ケルト云フ爲メニハ、矢張高處大處ヨリ之ヲ達觀シテ管理スルガ宜カラウト云フヤウナ譯合デ、萬國道路會議ニ於テモ、道路管理ノ行政廳ハ、出來ルダケ管理區域ヲ廣クセバナラヌト云フヤウナ議決ヲシタ例モアルノデアリマス、ソレカラ立法上ノ思想問題ト云フ御話デアリマシタガ、法案ニ於テ例ハ、巴國道ハ東京市ヨリ府縣廳所在地トカ、師團司令部所在地トカ、或ハ府縣道ニ付テハ、府縣廳所在地ヨリ隣接ノ府縣廳所在地ニ達スル線路、ト云フヤウナ種類ノ規定ヲ眞先ニ置イデアリマス關係カラ、唯今ノヤウナ御質疑ガアツタモノト思ヒマス、是ハ我國ノ實際ノ例ヲ見テモ御了解ニナルコト、思ヒマスガ、政府ハ固ヨリ府縣廳所在地トカ、郡役所所在地トカ、市町村役場ノ所在地トカ云フモノヲ大體ニ置イテ、矢張交通機關ノ關係ノ經濟上其他ノ關係カラ見テ、其府縣廳、郡、市町村ノ全般ノ人々ノ爲メニ、便利ノ好イ都合ノ好イ町ヘ置クノデアリマシテ、隨テ其土地ハ多クハ矢張其行政區劃ナリ、或ハ其公共團體ノ地域ナリノ中ニ於テ、最モ繁華ナ、最モ交通ノ便利ナ場處ト云フノガ通例デアリマス、ソレデサウ云フ通例ノ場合ヲ見テ第一ニ規定シタノデアリマス、高木サンノ仰シヤツヤウナ經濟上ノ或ル場處、而モ役所ノヤウナ類ノモノガ無い場處ハ、悉クソレ以上ノ數項ノ規定ノ中ニ皆ナ含マレアルノデアリマシテ、思想ニ於テ別ニ御叱リヲ受ケルヤウナ考ハ無ク

テ、是ハ規定シタノデアリマス、ソレカラ國道ノ補助ニ付テ御話ガアリマシタ、全國ニ於テドレダケト云フ御尋デアリマスカラ御答致シマスガ、五十萬圓ノ僅カナ補助費ヲ計上シテ居リマス、此金ガ僅カデアルト云フコトニ付テハ、當局トシテハドウモ財政上已ムヲ得マセヌデアリマシテ、是ハ內務省ノ計畫ヲ實行スルニハ、ドレダケノ金ガ掛ルカト云フヤウナ御話デアリマシタガ、昨年末陸軍ノ當局者其他ノ人々ト打合ヲシマシタ道路ノ比較標準ガアリマシテ、詰マリ國道ハドレダケノ幅デ、縣道ハドレダケ、ソレカラ其他ノ道路ハドレダケナレバナラヌト云フヤウナ、最小限度ノ色メナ標準ヲ打合ヲ致シマシテ、サウシテ又勾配ノ點ニ付テモ、ドレダケノ勾配ナラバ先ツ忍ヘルカト云フ程度ノ打合ヲシテ、內定シテ居ル道路ノ標準ガアリマスガ、其標準ヲ土臺トシテ、其標準通りノ道路ヲ築造スルニハ、ドレダケノ費用ヲ要スルカト云フコトヲ昨年末調査ヲ致シテ見マスル、國道全體——第一期二期三期ト分ケテアリマスガ、國道全體ノ改修費ガ二億一千九百七十七萬九千圓ト云フコトニナテ居リマス、是ハ今申上デマシタヤウナ道幅トカ勾配トカ改修スル、又橋梁ノ如キモ、永久ノ橋梁トシテ計算シタ數字ガ二億幾ラニナルノデアリマスカラ、財政ノ都合ガ許スナラバ、假リニ半額補助ヲ受ケルモノトシテ、年ニ三百萬圓位ノ金ヲ出セバ、三十年位出來ルト云フ凡ソノ見當ハ付ケテ居リマス、ドウカ今後皆樣ノ御援助ニ依ツテ、道路ニ付テハ其聲ヲ高クシ、叫ビテ一層激シクシテ、三百萬圓以上五百萬圓、六百萬圓ノ補助費ナリ改修費ナリ、此豫算ニ計上スル日ノ一日モ早カラント熱望シテ居ル次第デアリマス

○高木正年君 一ツ私ハ落シマシタカラ、唯今ノ御答辯ニ對シテ了解シ得ナイ事ヲ申上テソレニ附加シテ置キマス、唯今政府委員ハ、立法上ノ疑ニ對シテ御答ガアリマシタガ、道路ハ國ノ營造物デアラルト云フ、所謂官權萬能ノ御說デアツタ、成程學者ノ話トシテモ、又常識ニ判斷シテモ、道路ハ國ノ營造物ニ相違ナイ、併ナガラ鐵道モ國ノ營造物ニ相違ナイ、鐵道ハ官設タルト私設タルト問ハズ、鐵道敷設法ニ依ツテ管理シテ居ル、是ダケ申セバ能ク分ル、又町村ノ例ヲ引イテ縣會ノ事ノ御答ガ無カツタガ、町村ノ例ヲ引イテ町村長ハ町村會ガ選舉スルモノデアルカラ、町村長ノ決メタ事ニ付テ異議ノアル譯ハナイ、斯様ニ仰セラレルト町村長ハ何事ヲシテモ出來ル、町村會ヲ全ク無視シテ町村長ガ決メテモ宜イト云フコトハ、甚ダ法律上ノ基礎ニ於テ、政府委員ノ答辯ハ要ヲ爲シテ居ラヌ、要スルニ府縣道ト云ヒ、町村道ト云ヒ、縣道ト云ヒ、勢ヒ府縣會、郡會、町村會ノ會議ヲ容レテ此法ニ間違ハヌヤウ、惡イ事ヲシナイト云フ觀念

ガ大切アリマス、管理者ガ大體ノ解釋ヲシテ之ヲ押通スト云フコトハ、今日ノ立法トシテ甚ダ不十分ナモノト見ナケレバナラス、更ニ此事ニ付テ一ツ落チテ居ル個條ガアルト思フノハ、救済法ガ設ケテナイ、例ヘバ町村長ガ道路ヲ決定シタ、或ハ府縣知事ガ府縣道ヲ決定シタ、郡長ガ郡道ヲ決定シタト云フ場合ニ、是ニ對シテ府縣會ナリ、若クハ郡會ナリ、町村會ナリガ異議ヲ言フベキ場合ニ於テ、之ヲ救済スル法規ガ無い、個人ノ事柄ニ付テハ行政訴訟、若クハ普通ノ裁判所ヘ訴ヘルコトヲ御許シニナレ居ルガ、其決定ニ付テ縣會ガ異議ガアル、其決定ニ郡會ガ異議ガアル、其決定ニ町村會ガ異議ガアルト云フ場合ニ、町村道ニ付テハ内務大臣ニ訴願ヲスル、郡道ニ付テハ同等デアル、縣道ニ付テハ行政裁判所ヘ持テ行クカ、内務大臣ヘ訴願ヲシテ、裁定ヲ受ケルト云フヤウナ裁判法ガ設ケテナイト云フコトハ、確ニ立法上トシテ具體ヲ缺イテ居ルモノト私ハ考ヘル、如何ナル法律デモ、多少此邊ニ付テノ救済ガ設ケタル、之ガ道路法ニ設ケテナイ、更ニ質問ヲ落シタコトハ、此道路ノ事ニ付テ今政府委員カラ御答辯ガアリマシタガ、此點ニ付テハ、ドウシテモ内務大臣ノ御出席ヲ求メテ伺ハネバナリマセヌノデ、成程當局トシテ三百萬圓五百萬圓ト云フ御希望ハ、私モ同様デアル、況ヤ土木局長トシテハ、無論其御希望アリマセウガ、斯ル事ハ責任アル國務大臣カラ、斯々ノ方針デ今年ハ間ニ合ハヌガ、次年カラ斯ウスルト云フ御決意ヲ伺ヒマセスト、折角ノ道路法ガ邪魔ニナレ、仕事ガ出來ナイヤウナコトガ起リマスカラ、此點ニ就テ、今日若クハ後刻内務大臣カラ御答ヲ得タイト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 高木君ニ御尋シマスガ、立法上ノ形式ニ關スル事ニ就テ、大臣ノ説明ヲ求メラル、ノデスカ

○高木正年君 左様デス

○政府委員(堀田貢君) 路線ノ認定ニ就テ、累テテ立法上ノ形式問題トシテ御尋ガアリマシタガ、救済ノ途ト云テ特別ニ規定シテアリマセヌガ、認定スル場合ハ監督官廳ノ認可ヲ受ケテスルコトニシテアリマスノデ、管理者ハ不穩當ナ認定ヲスル筈モナシ、假リニ認定ヲシテモ、府縣會、市町村會、郡會ガ費用ヲ出サナイ場合ハ、何共仕方ガナイ話デアリマシテ、其等ノ必要カラシテ今御尋ノヤウナ不都合ナ事ハ生ジナイモノト考ヘマス、殊ニ今日マデ取扱振トシテモ、府縣道ノ認定ニ付イテハ、府縣會ノ意思ヲ尊重シ、之ニ諮問シ、或ハ其形式ヲ以テ意思ヲ確メタルコトニナレ居リマスカラ、御懸念ノヤウナ不都合ナ事ハ出來マイト思ヒマス

役人トシテハサウ御考ニナルカ知リマセヌガ、併シソレデハ爭議ガ絶エナイ、府縣知事トシテハ、府縣會ニ聽カネバ如何トモスルコトガ出來ナイ、其通りデアリマス、先刻一寸例ヲ引イテ申シマシタガ、役場所在地ノ如キハ、勢力アル大字ガ役場ヲ占領シテ居デ、町村ノ交通ニハ何等ノ關係ガ無いノデアル、即チ之ヲ町村會ニ諮ラズシテ、勢力アル大字ニ置イテアル、之ヲ基礎ニシテ町村道ヲ造ルガ爲メ、却テ爭議ガ起テ、爲スベキ道路ノ修繕モ出來ナイコトモアリマス、ソレデアリマスカラ、町村ニ於テハ町村ノ住民ノ意思ヲ斟酌シ、郡道ニ於テハ郡ノ住民ノ意思ヲ尊重シ、府縣道ニ於テハ府縣ノ住民ノ意思ヲ尊重スル形式ニナレ、始メテ是等ノ事ガ經濟上立法上完全ニ行クノデアリマス、前年議會ヲ通過シナカダンハ、命令ヲ待ツ云フ官權萬能ノ點ガアツタノデ否決シタノデアル、此精神ハ今日ノ發達シタル時代ニ於テ、前ノ議會ノトキニ國民トシテ絶叫シタ事ハ、尙更絶叫セザルヲ得ナイノデアリマス、此事ハ篤ト御考ニナリマシテ、今デナクモ宜シウゴザイマスカラ、ドウカ要領アル御答ヲ得タイト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 其事ハ大臣ノ出席ヲ待テ、一緒ニ此處デ御尋ニナレハ如何デスカ

○高木正年君 ソレデモ宜ウゴザイマス

○政府委員(堀田貢君) 役場郡役所ト言ウテ、盛シニ其點ヲ仰シヤイマシタガ、役場ニ行クマデノ斯ウ云フ風ナツレ、ノ道路ヲ認定スルト云フノデアリマセヌ、隨テ役場ガ町村會ノ關係デ、有力者ノ關係デ、片隅ニ在レバ其處ニ道路ヲ持テ行クノデアリマセヌ、町村ノ經濟上、社會上カラ見テ大切ト思フ其場處ニ里程標ヲ置イテ、道路ヲ其處ニ置クト云フ基礎ニ於テ認定ヲシタノデアリマス

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ是デ休憩致シマシテ、午後引續イテ開會致シマス、此案ハ豫算ニ關係ノアル案トシテ、至急議了シテ吳レト云フコトデゴザイマスカラ、午後豫算ニ御出席ノ御方デモ御出席ト看做シテ、引續イテ開會致シマス

午前十一時五十一分休憩
午後一時二十五分開議

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ午前ニ引續イテ開會致シマス、内務大臣並ニ陸軍ノ政府委員ガ出席サレマシタ、便宜上内務大臣ニ御質問ノアル御方ノ發言ヲ許スコトニ致シマス、横田孝史君

○横田孝史君 幸ヒ大臣御出席デアリマスカラ一寸伺ッテ置キタイ、私共ノ間ハント欲シマス一半ハ、既ニ先刻高木君ニ依ッテ質問ヲ發セラレマシタガ、尙ホ今一ツ要領ヲ得テ

居リマセヌヤウデアリマスガ、質問者ガ聽テ出席スルデアラウト考ヘマス、ソレ故ニ此一點ヲ省キマシテ、緊切ノ問題ニ就テ一寸伺ッテ置キタイ、直チニ此法案ガ成立致シマス同時ニ、適用ヲ見ベキコトデアラウト考ヘマスノハ、此京濱及阪神ノ道路問題、此案ニ依リマスト、即チ此第三十三條——第三十三條ノ第一項ガ適用サレモノデアアルカ、或ハ第二項ニ依ルモノデアアルカ、若クハ第三十五條ニ依ルベキモノデアアルカト云フノガ、一ノ質問ノ要點デアリマス、現ニ兩三日前此中ノ長官タル兵庫縣知事ガ、關係地方ノ縣會議員、乃至町村長ヲ集メマシテ、此問題、即チ阪神ノ新道路ノ開鑿ト云ヒマスカ、或ハ新設ト云ヒマスカ、開始ト云ヒマスカ、現ニ其費額タルヤ千五百七十九萬九千圓ト云フ大事業デアアル、ソレデ三十三條ノ第一項ニ依ルト致シマスト云フト、舉ゲテ國庫ノ負擔ニ屬スル譯デアアル、假リニ變通法ト見レベキ第二項、若クハ第三十五條ノ成文ニ依ルト致シマスト、地方ノ負擔ハ非常ナ巨額ナコトニナラウト思フノデアリマス、ソレカラ便宜上序ナガラソレニ牽聯シタル問題トシテ伺ッテ置キタイノハ、會テ東京ノ市區改正ノ事業ニ對シテ、外濠ニ依ッテ得タル所ノ財源、之ヲ先ヅ東京ノ市區改正ノ費用ニ充テタト云フ實例ガアリマス、是ニ於テ現ニ阪神ノ間ニハ、豫テ民間ノ一問題トナレ居ル武庫川ノ改修ノ事デゴザイマスガ、私共明ニ實際ノ坪數ハ承知致シマセヌガ、恐ラク此改修工事ガ出來得ルモノト致シマスレバ、少クトモ百万坪乃至至五十萬坪位ノ、最も住宅ニ適スベキ土地ガ得ラル、ト思ヒマス、果シテ然ラバ之ニ依ッテ得タル財源ヲ、阪神ノ道路改修ニ用キルト云フガ如キコトハ、既往ノ東京市ノ市區改正ニ際シテ、外濠ニ依ッテ得タル財源ヲ用キルト同一ノ意味ニ於テ、便宜ガ得ラル、デアラウト思ヒマス、是等ニ付キマシテ、果シテ此實例ニ依ッテ、此武庫川改修ニ依ッテ得タル財源ヲ之ニ充用スルト云フコトガ出來得ルヤ否ヤ、大臣ノ御答辯ヲ承リタイ、幸ヒ内務大臣モ嘗テ地方官トシテ兵庫縣ニ御在任ノコトガゴザイマシタカ、能ク諸般ノ事ニ付テ實際ヲ御承知ノコトデアラウト考ヘルノデアリマス、ソレカラ今一ツハ京濱阪神ニ此國道ノ改修ノ必要ガ果シテアリトスレバ、同一ノ趣旨、同一ノ意味ニ於テ、須磨神戸間、堺大阪間ノ如キハ如何デアアルカ、ソレカラ今一ツハ近來發展シツ、アル都市ニ於テ、例ヘバ大阪ノ如ク、神戸ノ如ク、尙ホ東京ノ如ク、横濱ノ如ク、其等ノ都市經營、即チ都市改正ト云フコトガ目前ノ問題トナレ居ルノデアリマス、此都市改正、即チ都市建設經營ニ付テ、最も緊切ノ關係ヲ保ッベキモノデアラウト思ヒマス、之ニ付テノ御所見ヲ承リタイ、今一ツハ都市及都市附近ニ於ケル自動車ノ必要、自動車ノ便利ト云フコトハ申スマデモ

ナイ事デアリマス、同時ニ此自動車ニ依テ道路ノ破壊サレ
ルト云フコトハ非常ナコトデアリマス、折角多額ノ金ヲ費シ
テ造リタル所ノ道路ニ對シテ、自動車ハ一方ニ於テ市民ノ
交通機關デアルト同時ニ、道路ノ破壊力ガ極テ猛烈デア
ル、是等ニ對シテノ豫防法、或ハ設備等ニ付テ何等カ御所
見ガアリマスレバ、併セテ伺ヒ見タイト思ヒマス、先ヅ大要
ハ唯今申上デマシタヤウナ事デアリマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 横田サンニ御答シマス、第
一ノ阪神間ノ道路ノ事ハ、補助ヲスル積リテ居ルノデス、其
補助モ今ノ所デハ極メテ僅カナモノデスガ、兎ニ角補助ヲス
ル積リデアリマス、ソレカラ武庫川ノ改修ノ結果出來タ敷地
ノ處分ニ付テ御尋デアリマスガ、是ハ内務省デ詮議ニナッ
居ルカドウカハ私ハマダ能ク知りマセヌガ、サウ云フモノガア
レバ、ソレハ特別ニ處分法ニ付テ詮議ヲシテ見ナケレバナル
マイト思ヒマス、今ノ所ハ何等問題ニナッテ居リマセヌ、サウ
云フ立派ナ財源ト云フモノガアレバ、特別ニ評議ヲ爲サネ
バナリマス、ソレカラ御説ノ通り阪神間ノ道路、各都市
ヲ繋グ國道ナドハ、追々改良シタイト思ッテ居リマス、ソレカ
ラ都市並ニ都市附近ノ道路ト自動車トノ關係、是モ亦今
後世ノ中ガ進ミマシタ、之ニ相當スル道路ノ改良ヲ圖ル
ト云フコトハ最も急務ダラウト思ッテ居リマス、併ナガラ今ノ
所デハ内務省トシテ別ニ案ヲ立テタモノハアリマセヌ、アリ
マセヌガ攻究ヲ要スベキモノトシテ、何トカシタイモノデア
ルト云フ考ハ持ッテ居ル次第デス

○横田孝史君 序ニ一寸伺ヒ置キマスガ、先刻御尋致シ
マシタ此道路ニ付テハ、第三十三條ノ第一項ニ依ラズシ
テ、即チ三十五條ノ成文ニ依ルト云フノ御答辯デアリマシ
タガ、サウ致シマス、凡ソ此問題ニ付テハ、幾許ノ補助ガ
出來ルカト云フコトヲ一寸伺ヒ置キマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 今年ノ豫算デハ、御承知ノ
通り道路補助費ハ僅カ五十萬圓デアリマス、此五十萬圓
ノ中ヲ以テ、阪神並ニ京濱間ノ道路改修ノ補助ニ致シタ
ラ宜カラウト云フ豫算デアリマス

○横田孝史君 僅ニ阪神一地方ノ此經費ニスラ、千百五
十七萬九千圓ト云フ多額ヲ要スル、然ルニ唯今ノ御説明
ノ如キデハ、此金額ニ對シテ極メテ少額ノ補助デアル、之ヲ
以テ此事業ヲ爲スト云フコトハ、所謂至難ナ事デナカ
カト考ヘルノデアリマス、當局ニ於テハ唯、初年度、即チ事業端
緒ノ場合デアルガ故ニ、ソレ位ノ事ニ止メル、併シ此事業ノ
進行ニ伴フテ、更ニ相當ノ補助ヲ爲シ得ルヤ否ヤト云フコ
トノ其御見込ヲ承ッテ置キタイ

○國務大臣(床次竹二郎君) 是ハ豫算ノ時ニ御話シタ
ヤウニ記憶シマスガ、今年度ハ極メテ少額ノ豫算シカアリマ

セヌ、併ナガラ當局トシテハ、追々其補助額ノ増加ヲ要求シ
タイ積リテ居リマス、今幾許ノ増加ヲ致スト云フコトハ御
答スル譯ニハ參リマセヌガ、何レ來年ノ豫算ノ財政計畫ト
相俟ッテ、モウ少シ今日ヨリハ進ンダモノニ致シタイ希望ヲ
持ッテ居ルノデス、ソレデアリマスカラ五十萬圓位デハ、餘程
長イ年數掛リマス、ソレデハ到底イカヌノデスカラ、今年ハ
已ムラ得ズ財政ノ範圍内デ是ダケ出シタガ、追々之ヲ端緒
トシテモト増額シタモノヲ要求スル、斯ウ云フ趣意デアリマ
ス

○横田孝史君 然ラバ例ヘバ道路問題ダケカラ申シマシ
テモ、所謂限リアルノ財源ヲ以テ限リナキノ費途ニ充テルト
云フコトハ、困難デアラウカト考ヘマスカラ先刻申述ベマス
ル如ク、阪神ノ間ニ於テハ武庫川ノ改修ノ如キハ、最も必
要ナル事業デアルト思ヒマス、所謂好個ノ財源ナリト云フ
コトヲ深く信ズルノデアリマス、併セテ希望ヲ述ベマスルト
同時ニ、先刻御答ニナリマシタ御調査ヲ、成ベク進メテ戴
タイト云フコトヲ質問ニ添エテ希望致シテ置キマス、尙ホ他
ニ伺ヒタイ事モアリマスガ、他ノ諸君カラ御尋モアラウト思
ヒマスカラ、暫ク差控ヘマス

○磯部尚君 私ノ御尋致シマスノハ、就中東京市ニ就テ
御尋ヲシタイ、東京市ハ此道路法案ニ依リマスレバ、第十
七條ノ所謂、勅令ヲ以テ指定スル市ト云フコトニナラウト
思ヒマス、サウシテ費用ハ東京市ノ道路マドウナルカト申シ
マスルト、第三十三條ノ二項ノ所謂行政廳ノ統轄スル公
共團體ノ負擔デアッテ、單ニ國庫ガ補助スルト云フコトノ御
考デアラウト思フノデアリマスガ、此道路法案ヲ御制定ニナ
リマス時ニ、政治經濟ノ中心デアッテ、日本人ノ總テ、並ニ
外國カラ參リマス人間ノ總テ集マリマス東京市ト云フモノ
ヲ、御考慮ノ中ニ加ヘラレマシタカドウカト云フコトヲ伺ヒ
タイ、ソレデ東京市ノ中ニハ、國道ハ無論少カラズアルノデ
アリマスガ、此國道ノ修理改築等ニ付キマシテハ、大體ニ於
テ全部東京市ガ負擔スベキ御考デアッタノカ、左様御考デ
アッタト致シマス、ソレハ甚ダ國庫トシテ無理ナ考ダト云フ
コトニ、御決定ニナリマセナカドウカト云フコトヲ承リタ
イ、東京市ノ道路ノ如キハ、モウ數十年以前ニ議論ノ時代
ハ過去タノデアリマス、今日デハ實行ガ甚ダ遅イト云フコ
トヲ、總テ人ガ痛切ニ感ジテ居ルノデアル、今日マデハド
ウナッテ居リマスガ存ジマセヌガ、此道路法ガ制定致サレマ
シテ、唯、國庫ガ之ヲ補助スルニ止メルト云フコトデアル、サ
ウシテ豫算ニ僅ニ日本全國ノ國道改修費ノ補助額トシテ、
五十萬圓シカ請求シテ居ナイ、而モ其五十萬圓モ、今承レ
バ東京市ノ補助ナドニハ御使ヒニナラヌカノ如ク承リマシ
タ、果シテ東京市今日ノ財政上、此道路ヲ少クトモ國道ダ

ケデモ宜シウゴザイマスガ、改築シ修理シテ行クコトガ出來
ルト御認デアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ、先刻政府委員ノ御
話デハ、二億一千万圓國道改修費ガ全國デ要ルト云フコ
トデゴザイマスガ、其二億一千万圓ト云フモノ、中ニ、東京
市ノ中ニ澤山ゴザイマス國道ノ改修費ガ籠リテ居リマスガ、
ソレカラ東京市ニ於ケル六間幅以上ノ分、或ハ國道ダケト
致シテモ宜シウゴザイマスガ、ソレヲ今日ノ理想的ニ木材ナ
リ或ハ「アスファルト」ナリニ致シマシテ、ドレダケノ經費ガ掛
ルカト云フコトヲ、少ナクトモ御調査ニナッテ居ラウト思
ヒマス、御調査ニナッテ居ララバ、其數額ハ幾何デゴザイマ
スカ、之ヲ先ヅ第一ニ伺ヒマス、第二ニハ所在地カラ云々ト
云フコトガ、此法案ノ到ル處ニ見ユル、就中第十條ノ「東京
市ヨリ神宮府縣廳所在地師團司令部所在地」ト云フ此
東京市ノ所在地ト云フノハ、何ヲ標準トシテ居ルノカ、今
日マデハ日本橋ヲ基準ニサレルコトニ考ヘラレテ居リマス
ガ、是ハ大變重要ナ問題ダラウト思フ、特ニ東京市ニ於テ
ハ肝要デアアル、何處ヲ起點トセラル、御考デアルカ、起點ニ
依リマシテハ、各府縣廳、或ハ樞要地ニ行ク道路ガ總テ變
更スル、若シ日本橋ヲ以テ起點トスラバ、特ニ法ノ規定
ニ入ラウト思フ、是ハ東京市タケニ就テ申上ゲルノテハアリ
マセヌ、何カ目安トナルベキモノヲ、此道路法ニ規定セラル
ル必要ガアルカト思フノデス、是モ一ツ承リタイ、ソレカラ先
刻政府委員ノ御答辯中ニモアリマシタガ、管理者ガ認定ヲ
致シマス際ニ、其認定ノ監督權デゴザイマス、是ガドウモ無
イヤウデゴザイマス、單純ニ其認定ニ對スル監督權ト云フモ
ノハ、此法案ニ見當ラヌヤウニ見エマスガ、是ガ有ル趣意デ
ゴザイマスナラバ、規定ニ無ケレバナラヌト思ヒマス、尙ホ最
終ニ、少クトモ此國道ト云フモノヲドウ云フ風ニ御考ニナ
シ、ドレダケノモノヲ國道ニ認定セラル、御考デアルカ、是ハ
モウ必ズ圖面ト云フモノヲ御作製ニナッテ居ルコト、思ヒマ
スカラ、願クハ道路法案委員ニ對シマシテハ、一葉圖面ヲ
戴キタイト思ヒマス、必要ハ無イカモ知レマセヌガ、私ハソ
レガ必要デアラウト思ヒマス、質問ニ加ヘマシテ此希望ヲ述
ベテ置キマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 今磯部君ヨリ東京市ノ事
ヲ特ニ考慮シタカト云フ御話デアリマシタガ、サウ云フ事ハ
此法案ノ中ニゴザイマセヌ、大體國道デモ、府縣道デモ、道
路法ノ爲メニ甚ダシキ變更ヲ致スコトハ無イ積リデアリマ
ス、併シ先刻横田君ヨリ御話ノ如ク、東京、大阪、神戸ノ
如キハ、交通機關ノ發達ニ伴フテ、其改良ヲ促サル、時期
ニナッテ來テ居リマス、ソレ故伴路ノ改良ニ付テハ、横田君
ニ御答シタ如ク、別ニ考フスル積リデアリマス、今ノ所成案ヲ
得マセヌカラ御答ガ出來マセヌガ、成ベク急イデ何等カノ方

法ヲ立テル積リアリマス——其外ノ點ニ就テハ政府委員カラ御答致シマス

○政府委員(堀田貢君) 磯部サンニ御答致シマス、東京市内ノ道路總延長ガ五十三萬四千間、約二百五十里計アリマシテ、坪數二百五十五萬坪、其中六間以上ノモノガ十三萬七千八百四十四間アリマス、此坪數百三十一萬三千七百七十一坪デアリマス、而シテ路幅六間以上ノモノ、路面ニ築造スルコトニナル、木ナリ、石ナリ、アスファルトナリ、道路ノ用途或ハ坂路ト平地トナレ、區別アリシテ見積リ見マスルト、大正二年デアリマス、記憶致シマスガ、六間幅以上ノモノガ百三十一萬坪アリマス、其中歩車道ノ區別アルモノハ歩道ヲ除イテアリマス、爲メニ、八十八萬坪ニ對シテ二千二百九十萬圓、斯ウ云フ調ニナテ居リマス、今日ノ物價カラ見ルト、東京市ノ當局者ト話合フ致シマシタガ、約三萬圓ヲ要スルデアラウト云フコトニナテ居リマス、尙ホ調ヲ爲シマシタ當時ノ調査ニ依ルト、重要部分ハ木塊ガ坪三十二圓、坂路ハ石塊ガ坪四十圓、其他混泥土坪二十圓五十錢、斯ウ云フコトニナテ居リマス、之ニ對スル改良ノ計畫ヲ實施スルニ付テハ、唯今大臣ガ述べラレタヤウナ譯デ、當局トシテハ、近キ將來ニ於テヤルト云フ希望ヲ持テ居リマスカラ、是ダケヲ申シテ置キマス、ソレカラ所在地ト云フ文字ガアテ、サウシテドノ起點ト云フコトガ明カニ無イ爲メニ困ルデヤナカト云フ御話デスガ、是ハ一々法文ニ東京ハ日本橋デアルトカ、横濱ハ大江橋デアルトカ書表ハスコトハ複雜デアリ、又困難デアリマス、殊ニ一々之ヲ書クト、他日之ヲ改メル必要ノアル場合ニ、法律ノ改正ヲシナケレバナラス、又概括的ニ書クトシテモ、言表ハシ方ガ面倒デアリマス、ソレデ各地方ノ狀況ニ應ジテ、管理者ガ其場處ヲ定メルコトニシタ方宜カラウト云フノ、單ニ所在地トシテデアリマス——路線認定ニ關スル事ニ付テハ、監督官廳ノ認可ヲ必要トシテ居リマシテ、ソレデ先ツ監督ヲスル、サウシテ認可ニ付テ他日不都合場合ヲ發見シタトキハ、取消シ得ルコトモ規定シテアリマス——五十二條ノ第一號、五十三條モサウデゴザイマス

○大口喜六君 私ハ色々質問ガアリマスガ、内務大臣ニ對スル分ダケヲ簡單ニ申シマス、細カイ事ハ政府委員ニ伺ヒマス、道路法ノ概括シタル立法ノ觀念——主義ニ就テ伺ヒマス、本會議ニ於テ内務大臣ニ伺ヒマシタトキ御答モアリマシタガ、其要ヲ得ナカッタノ、委員會ニ於テ更ニ質問致ス考デアリマシタカラ、本會デ止メマシタガ、其議論ヲ此際了解ノ出來ルヤウニ承リタイノデアリマス、此道路法案ヲ拜見スルト、道路ト云フモノハ絕對ニ國ノ營造物デアルヤウニ見エルト、ソレハ内務大臣ノ御答ニ依リマシテモ其通りデ

アル、是ハ舊來ノ觀念ヲ其儘繼續シタモノデ、是マデ變ラナイ、小學校ハ國ノ營造物デアルト云フコト、同じ事デアアル、此營造物ト云フ言葉ハ、新シク出來タ術語デアリマスカラ、學者ニ依リマシテ色々ノ解釋ガアリマスカラ、此營造物ト云フ言葉ニ就テ議論ヲシマシタナラバ、是ハ色々長クナルコトデアルト思ヒマスガ、兎ニ角今日マデハ一部分ノ人ハ、道路ヲ以テ國ノ營造物ナリトナシ、一部ノ人ノ國道ハ國ノ營造物デアレドモ、府縣道並ニ里道ト云フモノハ、國家直接ノ營造物デハナイ、其自治體ノ營造物デアアル、斯ウ云フ議論ガアリマシテ、是ハ大分天下ノ問題デアリマシテ、十數年ノ懸案デアルト思フ、現ニ大正二年十二月二十五日ニハ行政裁判所ニ於テ判決ガ出テ居リマシテ、里道ハ其市町村ノ營造物ナリト云フ、斯ウ云フ判決ガ下ッテ居ルデアリマス、尤モ此判決ニ對シマシテハ、内務當局ノ御方杯ハ個人トシテ——學者トシテ學術雜誌杯ニ反對ノ御議論ハ出テ居リマシタガ、兎ニ角日本ノ行政裁判所ノ判決ニ依リマスルト、道路ハ絕對ニ國ノ營造物ニ非ズ、或ル道路ハ市町村其ノモノ、營造物ナリ、即チ公共團體ノ營造物ナリ、斯ウ云フ判決ヲ明ニ與ヘテ居ルデアアル、ソレデ斯ノ如ク道路ト云フモノハ、果シテ悉ク國家直接ノ營造物ナリヤト云フコトニ付テハ、今日マデモ議論ノアルコトデアリマス、然ルニ之ヲ今回悉ク國ノ營造物ナリト、ハッキリ見エルヤウニ統一サレル所ノ趣意ハ、何所ニ在リヤト云フ事ガ、私ノ第一ノ疑問デアリマス、ソレカラ次ニ一步ヲ譲リマシテ、此道路ナルモノハ先刻政府委員ガ高木君ニ御答辯ニナリマシタ如ク、國家デ統一スベキ公ノ交通機關デアルガ故ニ、之ヲ國デ統一スルノハ當然デアアル、道路經營ノ權利ト云フモノハ、國家ガ獨占スベキモノデアルト云フ此御議論ニハ、私共モ同感デアリマスガ、併ナガラ國家ガ經營スベキ權利ヲ獨占シテ居ルト云フガ爲メニ、直チニ自ラガ其經營ノ主體トナラナケレバナラスト云フモノハ、ハナカラウト思フ、又道路其物ガ直チニ國家ノ營造物ナリ、小學校モ其通りナリト云ヘバ、近頃官僚ノ方々ノ言ハレル如ク、道路ガ國家ノ營造物デアリ、有ユル物ガ我が帝國ノ國家ノ營造物デアルト云フコトニナルノデナイカト思フ、悉ク自治體ハ國家ノ一分子デアアルカラ、其事業ハ直チニ國家ノ事業ニ關係シテ居ルノデアアルカラ、有ユル物ハ悉ク國家ノ營造物ニナデシマハナケレバナラスト云フコトニナルデアラウト思フ、ソレデ斯ノ如ク道路ト云フモノハ、國家ガ悉ク直接ニ其經營ヲシテ、國家自ラガ直チニ經營ノ主體トナラナケレバナラスト云フコトニ歸著シナケレバナラスト思フ、此經營ノ主體トシテハ、或ハ國家ハ之ヲ府縣ニ委任シ、府縣ハ之ヲ市町村ニ委任サレテ差支ナイモノデアルト思フ、現ニ大正三年法律第三十七號ハ、

言フマデモナク貴衆兩院ヲ通過シテ、法律トシテ出テ居ル所ノモノデアリマス、其第一條ニハ何ト書イテアルカト申シマスルト、第一條公共團體ニ於テ管理スル道路公園堤防溝渠其ノ他公共ノ用ニ供スル土地物件云々、斯ウ云フ事カアル、是ハ大正三年ノ四月四日デアリマスガ、其法律第三十七號ノ第一條ニハ、公共團體ニ於テ管理スル道路ト云フコトガハッキリ書イテアルノデアリマスガ、行政裁判所ノ判決例ヲ待タズシテ、國家ガ道路ト云フモノヲ總テ公共團體ニ管理セシムルト云フコトハ、現在ニ於テハ認メラレテ居ルノデアリマス、サウシテ立派ニソレガ法律トナッテ出テ居ルノデアリマス、公共團體ノ管理スル所ノ道路ガ無イト云フコトニナルナラバ、斯ウ云フ法律ハ出來ル譯ハナイ、公共團體ガ管理シテ居ル所ノ道路ガアレバコソ、斯ウ云フ法律ノ明文ガアルノデアリマス、然ルニ今回ノ道路法案ニ依ルト、有ユル道路ハ悉ク其國ノ管理ニ屬シ、府縣道ハ府縣知事、郡道ハ郡長、里道ハ市町村長ト云フモノニ管理セシムルコトニナッテ居レドモ、ソレハ所謂國家ノ管掌事務ヲ執ル所ノ國ノ勤ヲ爲ス所ノ性質ニ於テ、市町村等ガ勤クノデアラデ、自治體、即チ公共團體ヲ代表シタ所ノ、市町村長ハナイノデアリマス、即チ此自治體ト云フモノトハ、沒交渉デアアル、今回ノ道路法案ニ於テハ、自治團體ト云フモノトハ道路ハ沒交渉デアリマス、國ガ直接ニ之ヲ經營スルコトニナッテ居ルノデアリマス、直接ニ之ヲ管理スルコトニナッテ居ルノデアリマス、即チ管理セシム、自治團體ニ管理セシムルニ非ズシテ、國家ノ直接ノ事務トシテ取扱フコトニナルノデアアルカラ、所謂市町村長ハ國家ノ管掌事務トシテ扱フノデアリマシテ、絕對ニ自治體ノ事務ハナイノデアリマス、シテ見マスルト大正三年法律第三十七號ニ依ッテ、國家ハ自治團體公共團體ニ管理セシムベキ道路ト云フモノヲ認メテ居ルニ拘ラズ、今回ノ法案ニ於テハ、絕對ニ之ヲ國ノ管理ニ移シテシマツ、自治體ト云フモノハ道路ヲ少シモ管理シナイト云フコトニナルノデアリマスガ、ソレヲ認メラレマシタノハ、ドウ云フ譯デアアルカ、斯ウ云フ事ガ第二ノ疑問トシテ私ニハ分ラナイ所デアアル、第三ニハ私共ノ今日考ヘテ申シマスルト、舊市町村ト云フ感ヲ懷クノデアリマス、譬ヘテ申シマスルト、舊市町村制ノ理由書ニ政府ガ明ニサレテ居ル其中ニ、市町村ノ事務ノ中ニ、所謂自治體事務ノ中ニ、交通事務ト云フモノガ入ッテ居ルノデアアル、即チ道路ノ如キモノハ、言フマデモナク其市町村事務デアルト定メラレテ居ッタノ、ソレガ次第次第ニ國家ノ直接營造物デアルト云フガ如キ觀念ガ盛ニナッテ來タ爲メニ、次第々々ニ此市町村自治體ト云フモノハ、當時ハ其權限ト云フモノヲ殺ガレテ居ル形ニナテ居ル

ノデアリマス、其結果市町村ト云フモノニハ、唯、其費用ヲ出ス事々々國家ガ市町村自治體ニ委任シテ居ルノデアリ、今度ノ法案ニ就テ見マシテモ、其通りデアリマシテ、道路ヲ定メルコト、修繕ヲスルコト、管理ヲスルコト等、有ユル權利ハ國家ガ直接ニ有テ居テ、市町村長ニヤラシテモ、ソレハ市町村ニヤラセルニ非ズシテ、國家ノ管掌事務ヲ執ル國ノ官吏トシテ勤ク所ハ、市町村長ヲシテ扱ハシムルノデアリマス、ソレデアルカラ市町村ノ自治トハ沒交渉デアル、市町村ノ自治團體ハ、定メラレタ其費用ダケヲ出スノデアリマス、故ニ市町村會ニ於テ之ヲ否決シマシタナラバ、國ハ原案ヲ執行サレルノデアリ、其盡スベキ義務ヲ盡サナイト云フノデアリマスカラ、必ズ是ハ原案ヲ執行セラル、デアラウト思フ、サウ云フ風ニ自治體ト云フモノハ、費用ノミヲ出シ、仕事ヲスル權能ハ國家ガ有シテ、國家ガ直接ノ管理ニ當ルト云フコトハ、先刻高木サシノ言ハレル通り、官僚萬能ト云ハレテモ、私ハ已ムヲ得ザル事デハナカラウト思フ、斯ウ云フ風ニ段々自治團體ノ權利ガ縮メラル、ト云フコトハ、是ハ今日我が日本ガ世界ノ大勢ニ順應シテ行ク所以ノモノデハナカラウト思フ、甚ダ遺憾デハナカト思フ、斯ウ云フ風ニ私ハ思フノデアリマス、其邊ニ對シマシテ、政府ノ御趣意ノ存スル所ヲ御伺シタイノデアリマス、マダ御問申シタイ事ハアリマスルガ、餘リ長クナリマスカラ、先ヅソレダケニ就テ御趣意ヲ承リマシテ、其御答辯ニ依リマシテハ、尙ホ一二疑問ヲ解イテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣床次竹二郎君 國ノ營造物デアルトカナイトカ云フヤウナコトハ、是ハ餘程ドウモ學者ノ中デモ議論ノアル事ムヤウニ聞イテ居リマスガ、此議論ヲシタラ隨分長イコトニナルダラウト思ヒマス、ソコニナルト私共ハ長所デアリマセヌカラ、法制局長官デモ呼ンデ來テ、議論ヲスルヨリ外ハアリマセヌガ、併ナガラ大體ノ趣旨ハ本會議ニ於テ申上デタヤウニ、現在ノ道路ニ關スル慣習行政法規等其儘採ラ、今度ノハ拵エテアル積リデス、今マデモ營造物ト云フ言葉ヲ使ヘバ、道路ハ營造物ト云フヤウニ見ラレテ居ル爲メニ、矢張其主義ヲ襲フタノデアリマス、故ラ其邊ノ事ニ付テ特ニ主義ヲ決メテ變更ヲ致シタ考デアリマセヌ、ソレデ近來出タ何トカノ法律ニハ、公共團體ニ於テ管理スルト云フ言葉ガアルカラ、其邊ヲ考ヘタノデハナカト云フ御話ノヤウニ聞エマシタガ、嚴密ニ論ジタナラバ或ハサウ云フ意味ニモナルカ知レマセヌガ、併シ吾々ハ之ヲ公共團體ガ新設維持、修理ノ費用ヲ負擔シテ居ル所ノ道路ト、斯ウ云フ意味デ今ノ文字ナドハ解釋シテ居ルノデアリマス、サウデアリマスカラ、別段ソコノ邊マデ此度變更ヲシタ考ハ持ッテ居ラヌノデス、ソレカラ成程自治體ノ權限ヲ縮メルト云フ御議論ニナレバ、今

マデ全ク町村ガヤッテ居ッタモノヲ、引上ゲテ仕舞ッタト云ヘバ縮メル譯ニナリマセウガ、何等今日ノ狀態ニ變更ヲ企テナイ積リデ、是ハ出來テ居ルノデアリマスカラ、此道路法ノ爲メニ御議論ニナルヤウナ考ハ持ッテ居ラヌノデス、之ヲ現在ノ狀況ト性質アラ、權限ノ廣狹範圍等ニ就テ、變更ヲ企テル考ハ持ッテ居リマセヌ、御議論ニナレバ法政局長官ヲ呼ンデ來マセウ

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ此間ニ高松君ノ陸軍ノ政府委員ニ對スル質問ヲ許可シマス

○高松正道君 此ハ此際內務當局ニ先ヅ質問シタイト思ヒマス、此法案ヲ通覽シテ見マスル中ニ、國道縣道、郡道、若クハ町村道ト云フ種々ニテ居リマスガ、此種類ノ路面ニ對シマシテ、其幅員トカ、或ハ其構造ニ付テノ規定ガ無イ、元トノ舊イ太政官ノ達ニ依リマスレバ、國道ハ何間以上、或ハ縣道ハ何間以上ト云フヤウナ制限ガ出デアリマスガ、左様ナ規定ガ無イノデアリマスガ、之ニハ定メシ此施行細則カ何カノ中ニ御決メニナルダラウト思ヒマスガ、如何デアリマスガ、之ヲ內務省ノ當局者ニ御聽シテ置イテ、サウ致シマシテ此法案ノ趣意カラ見マスル、陸軍ニ非常ニ關係ヲ有シテ居リマスガ、差當リ陸軍當局者ニ御同致シタイ事ハ、昨年四十議會ニ於テ決定サレタモノハ、軍用自動車法デアリマス、此法律案ヲ御提出ニシタ時ニ、陸軍大臣其他陸軍當局者ノ御説明ヲ拜聽致シマシタ所ニ依リ、軍用自動車ノ操練ト云フ事柄ハ、國家ノ軍事上其他ニ於テ緊切ノモノデアルカラ、之ヲ内地テ製作サシテ、サウシテ普及サレト云フ下ニ此法律案ガ制定サレタノデアリマス、然ルニ此法案ハ實際ニ於テ、自動車獎勵ノ趣意ニ副フ所ノ自動車ノ數ガ、或ハ此獎勵法ノ實行ト云フコトニ付テ、出來テ居ラナイヤウニ私共ハ考ヘテ居リマス、其意味ハ總テ道路ノ幅員其他橋梁ノ構造等ニ關係致シマシテ、或ハ實際三噸級四噸級ト云フ軍用自動車ハ、現在ノ日本ノ道路ニハ少シモ適用シナイ、私共ハ現ニ此軍用自動車法ノ制定ニ付テハ、隨分調査モ致シ、實地ニモ就テ見マシタガ、ドノ國道モ橋梁モ、完全ニ此軍用自動車ヲ運用スルニ適サナイト思ヒマス、ソレデ政府ガ果シテ昨年御制定ニナリマシタ所ノ補助法ニ依リマシテ、ドレダケノ效果ヲ今日收メテ居ルカ、サウシテ今日此所ニ出テ居リマスル所ノ法案ガ設定サレルト云フコトニナレバ、此軍用自動車ノ獎勵ト云フ事柄ガ、ドノ位ノ程度マデ發展シテ居リマスガ、陸軍當局者カラ拜聽シタイト思ヒマス

○政府委員(山梨半造君) 陸軍ノ目下ノ計算デハ、約年々八十輛ノ目的デアリマス、ケレドモ中ニ前ニ仰シヤル通り八十輛ノ目的ヲ達スルコトハ出來マセヌ、先年ハ——是ハ

確實ノ事ハ後トデ數字ヲ以テ表ヲ作ッテ御覽ニ入レマスガ、三十輛少シハ出來テ居リマス、ソレダケシカ出來マセヌ、ソレカラ今ノ此獎勵法ニ依ッテ、此構作ガ進ムカト云フコトニ就テ一寸御話シテ見マスレバ、此發動機ノ構作ガ餘程六ヶ數イノデアリマシテ、其發動機ノ獎勵金ヲ貰ッテ造ラウト云フ會社ニ注文シテヤラシテ居リマスガ、ソレガ陸軍ノ注文シタ發動機サヘ中ニ出來マセヌ、今十四五輛ノ注文ガアリマスガ、ソレガ期日ニ至ッテ出來スト云フ有様デアリマス、其三十輛ト云フハ外國品ニ獎勵シテ居リマスガ、ソレデ三十何輛ト云フ數ニ上タノデアリマス、ソレダケノ事ヲ御答致シマス

○高松正道君 唯今ノ御話デハ、外國品ノ自動車ニ向ッテ僅カ三十輛ニ補助ヲ與ヘラレテ居ルト云フコトデゴザイマスガ、昨年此軍用自動車保護法ノ御提出ノアタ時ノ御考デア、陸軍ノ所用ヲ充タスニハ、此保護法ノ精神カラ見マシテモ、内地製ヲ獎勵シテ、外國製ト云フモノハ從ニナッテ居ッタヤウニ考ヘテ居リマスガ、此法律ガ何等製作者ニモ運用者ノ力ニモナラヌノデアリマス、自動車ノ保護法ニ依リマスレバ、二千圓ノ保護金ヲ與ヘラル、自動車ノ保護法ニ依リマスレハ、ハ七千圓掛ル、ソコデ二千圓ノ補助ヲスレバ、外國カラ買入レル物トノ權衡ガ取レルト云フコトデ、補助スルコトニナタノデアリマス、是ハ能ク明ニナッテ居リマス、ソレハ昨年ノ十二月頃ノ御説明デアリマシタガ、實際ニ調査ヲ致シマスト非常ニ高クナリマシテ、一臺ノ四噸級ノ自動車ニ於テ七千圓デ陸軍省デハ買フ積リノ御見込ノモノガ、一万二千圓デナケレバ買ハレヌト云フヤウナコトデ、陸軍省ガ民間ノ工場ニ御注文ニナタ時ノ豫算デハ、「タイヤ」ノ輪ヲ抜イテ「タイヤ」ノ車輪ヲ抜イテ、車臺ダケガ四千五百圓ノ見積リデアッタト云フコトデ、詰マリ一万二千圓ト云フコトニナッテ居リマス、是タケノ差ガ出テ居リマス、斯ウ云フヤウナコトハ、詰マリ陸軍當局ノ再三ノ御調査ガ粗漏デアッタ結果ト思ヒマス、而シテ私共ハ此自動車ノ發達ト云フコトニ向テハ、十分ノ力ヲ盡サナケレバナラヌト思ヒマスガ、今日出テ居ル所ノ道路法案ガ若シ完全ニ出來マセヌレバ、此軍用自動車ノ如キモ十分ノ運用ガ出來マスカラ、貨物ノ運輸ハ勿論、交通ノ完全ヲ期スルコトガ出來得ル御見込デ、陸軍デハ此法案ニ向ッテ御同意ヲ爲サタノデアリマスガ、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(山梨半造君) 其自動車ノ價格ノ上ガッタ所以下デハ此節ハ出來マセヌガ、是モ一時ノ現象ダラウト思ヒマス、之ヲ又他ノ方カラ見マスト云フト、發動機ヲ造ル技術ノ進歩ノ效果ヲ來スコトニナリマスカラ、其方面ニ向ッテ

ハ、砲兵工廠等更ニ他ニ獎勵ヲ與ヘテ、ソレヲ補助スルコトニテ居ルト思ヒマス、本年ハ多少進歩スル積リデアリマス、又道路法案ニ就キマシテハ、先ツ縣道若クハ縣道以上、國道ニ至テハ十分是ノ運轉ガ出來得ル、殊ニ陸軍デ用キテ居ル四噸級ノ自動車ヨリ、以上ノ重量ニ堪エ得ルト云フ積リデ同意ヲシテ次第デアリマス

○高松正道君 自動車ノ方ハ是位ニシテ置キマシテ、内務省ノ當局者ニ御尋致シマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸御待チナサイ、陸軍省ノ政府委員ニ御質問ハゴザイマセヌカ

〔無イヤウデス〕ト呼フ者アリ

○政府委員(山梨半造君) 先刻ノ數ハ後ト代表ニシテ差上デマス

○高松正道君 此日本ノ道路ノ路面上ハ、能ク工事が行届イテ居ルヤウニ見エマスガ、地下ノ行政ニ於テハ、何等ノ施設ヲ致シテ居リマセヌヤウニ考ヘマス、是ハ市街ノ道路殊ニ市中ノ道路ニ對スル所ノ點ニ付キマシテ、此感ガ深イノデアリマスガ、如何ニ路面ガ立派ニ出來マシテモ、地下ノ行政ニ對シテ一定ノ方針ガ無キレバ、其效果ハ無イノデアリマス、現ニ東京市内ノ道路ノ如キモ「アスファルト」デヤリマス、又木造ニシテ組立テルトカ云フヤウナ路面ニ於キマシテモ、地下ノ埋藏物ニハ何等ノ事モ加ヘテナイヤウニ考ヘラレマス、鐵管ノ敷設トカ、或ハ電線ノ敷設トカ、種々ナル埋藏物ガアリマスガ、是等ヲ行フ時ハ何時モ路面カラ掘リ下ゲテ居リマス、而モ面積ノ廣イ路面ヲ破壞シナケレバナラヌト云フコトデゴザイマシテ、甚ダ面白クナイノデアリマスガ、今度ノ法案ニ對シテハ、地下行政ノ取締ニ付テモ御方針ガアルダラウト思ヒマスカラ、此點ニ付テ御伺致シマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、先ツ第一ニ先刻御尋ニナリマシタ道路ノ築造ニ關シテノ標準ト云フモノハ、此法案ニハ規定シテアリマセヌガ、他日命令令規定スルカト云フヤウナ御話デアリマシタガ、是ニハ成程規定シテアリマセヌ、規定シテアリマセヌガ、他日此法案ノ第三十一條ニ依リマシテ、詰マリ「道路ノ構造、維持、修繕及工事執行方法」ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ムト規定サレデアリマス、此規定ニ依テ他日命令ヲ以テ、今ノヤウナ事ハ定ムル考デアリマス、既ニ今日マデ其下準備ト致シマシテ、陸軍當局者ト打合ヲ致シマシテ、或ル一定ノ事ハ了ヘテ居リマス、他日道路法案ヲ施行スル場合ニ於テ、是等ハ事實上中ニ至大ノ關係ガアリマスカラ、其道ノ專門家ニモ諮問ヲシテ、是ナラバト云フ案ヲ得マシテ、其標準ヲ發表スル考デアリマス、ソレカラ地下ノ埋藏物ニ付テ御話ガアリマシタガ、至極御同感デアリマシテ、今日ノヤウナ彼ノ亂雜極マル地下ノ埋

藏物ノ有様デハ、路面ヲ改良致シマシテモ、絶エズ引繰返シテ、十分ニ路面ノ改良ノ效果ヲ收メルコトガ出來ヌト云フコトハ、當局者ト致シテモ全然御同意ヲ表スル次第デアリマスガ、之ニ關シマシテハ、今度ノ法案ノ第二十八條ニサウ云フ場合ノ事ヲ規定致シマシテ、之ニ依テ取締ヲ爲ス考デアリマス、而シテ現在ノ埋藏物ヲ然ラバ如何ニシテ整理スルカト云フコトニ至リマシテハ、嘗テ東京市區改正委員會等ニ於テモ、特別調査委員會等ヲ設ケテ、地下埋藏物整理ノ方針等ニ就テ調査ヲシタコトモアリマスルシ、何トカ今後愈々路面ノ改良ヲ實行スルコトニ付テハ、此點ハ解決セネバナラヌコト、考ヘテ、道路法ノ施行ト同時ニ、否ナ道路法ノ施行ヲ待タズシテ、其等ノ事ハ若ク運ンデ行キタイト思フデ居リマス、尤モ道路ノ改良ヲスルト云フコトニナリマスルト、矢張り地下埋藏物ノ方モ自ラ整理サレテ來ルノデアリマシテ、地下利用シテ色々ナ埋藏物ヲ施設シテ居ル、其等ノ人々モ今度路面ノ改良ヲシテモウツト云フ、後チ更ニ工事ヲ施スト云フ場合ニハ、非常ナ莫大ナ費用ヲ要シマス結果、路面ヲ改良スル時ニ當テ、自ラ整理セラル、ヤウナ結果ヲ見ツ、アリマス、現ニ大學ノ前ヤ日本橋及京橋ノ間ノ如キハ、サウ云フ關係カラシテ整理ヲサレテ居ルヤウナ譯デアリマス

○長峰與一君 我ハ認定ノ仕方ニ付テ御尋ヲ致シタイト思フデ居リマス、將來新築サル、モノニ付テハ御問致シマセヌガ、既ニ出來上テ居リマス道路ニ付テ、認定ノ方法ガ如何ニナテ居リマスカ、大體ノ所ハ分テ居ルヤウデアリマスレドモ、例ヘバ地方ニ於キマス縣費補助ノ里道ノ如キモノハ、如何ナル事ニ向テ之ヲ認定サレマスルカ、里道トシテ認定サレモノデアリマスルカ、又ハ郡道トシテ認定サレマスルカ、又ハ縣道トシテ認定サルカ、其邊ノ所ヲ伺ヒタイノデアリマス、是ガ一ツデアリマスガ、ソレカラ第二點ハ地方ノ町村ニナリマスルト、此道路ヲ自分ノ利益ノ爲メニ必要ニ非ザル道路ヲバ、地價ノ騰貴トカ總テノ事ヲ慮テ、其議員ガ勝手ニ並行線デアラウトモ、或ハ又錯綜シテ居ル道路デアラウトモ、一向構ヒナク不用ノ道路ヲ建設スルト云フ弊害ガ地方ニアルノデアリマス、サウ云フ風ニ漫然ト道路ガ造ラル、結果、自治團體ノ行政上支障ヲ來スコトモ多アルノデアリマス、之ニ付キ認定ト云フモノヲ——其町村長ニ特ニサウ云フ弊害ヲ防グ趣旨カラ、認定權ヲ與ヘラレタモノデアリマスルカ、其邊ヲ伺ヒタウゴザイマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ノ第一ハ、今日里道ト云フ名稱ノ下ニ、或ハ縣費ヲ以テ補助シテ居ルモノモアリマスルシ、又郡費ヲ以テ補助シテ居ルモノモアル、其等ノ道路ノ始末ハドウスルカト云フヤウナ御尋ノヤウニ拜聴致シマシタガ、是ハ今度ノ法案ニ於テ其等ノ事ヲ慮リマシテ、

今マデ縣費支辨里道ト云フヤウナモノ、中デモ、矢張縣ノ利害ニ關係ノアルモノハ、縣費トシテ補助スルコトニ致シマスルシ、又郡ノ立場カラ見テ必要ナ里道ノ如キモノハ、矢張郡道トシテ認定スルコトガ出來ルコトニ致シタデアリマス、今日マデハ國道、縣道、里道ト唯、三階級シカデアリマス、結果、里道ノ中ニハ随分 樞要ナ里道モアッタデアリマス、サウ云フモノハ勢ヒ今日ノ社會デハ認メテ居ラス、詰マリ縣費支辨里道トカ、郡費支辨里道トカ云フヤウナ變ナ名前ガ出來上ッタデアリマス、其等ハ今度ノ法律ニ依テ整理サレテ、ソレ——其樞要ノ程度ニ應ジテ、或ハ縣道トナリ、或ハ郡道トナリ、其下ノモノハ里道トナル、斯ウ云フ風ニ始末ヲ付ケラル、見込デアリマス、ソレカラモウ一ツハ各地方町村等ニ於テ、種々ナル關係カラ不急ノ工事ヲ起シテ、或ハ必要ノ無イ所ノ並行線ヲ設ケルトカ、或ハ格別ニ理由ノ無イノ道路ヲ濫設スルコト云フ其點ヲ顧慮致シマシテ、市町村長ガ認定スルヤウニ定メタト云フ譯デアハナイノデアリマス、其等ノ點ニ付テハ、市町村長ガ認定スル場合ニハ、監督官廳ノ認可ヲ受クルコトニ致シテ居リマスカラ、サウ云フ弊ハ防グ得ルコト、信ジテ居リマス

○長峰與一君 我ハ其點ガ了解シナイノデアリマスガ、外ノ郡道ナリ、國道ナリ、縣道ナリハ、形式ノ認定義ガ舉ゲテアルノデアリマスガ、此町村ノ道路ヲ設ケマス時分ニハ、何カ據ルベキモノガアルノデゴザイマセウカ、ソレガ一ツ聽キタイノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、唯今ノ御尋ハ、午前ニ阿部サンカラデシカアリマシタ質問ト同ジヤウニ考ヘマスルガ、其取締ト申シマスカ、其定メ方ハ、總則ノ第一章ニ依リマシテ、行政廳ニ於テ第二章ニ依リ認定ヲ爲シタルモノヲ道路ト云フコトニシテ居リマスル結果、市町村長ガ第二章ニ依テ認定ヲシタモノヲ市町村道ト云フコトニ定メマスルダケデアリマシテ、殊ニ其認定ヲ爲スニ付テハ、一般交通ノ用ニ供スルト云フ條件ヲ付ケマス、斯ウ云フ制限ヲ置イテ、其制限ノ下ニ認定ヲスルコトニナリマスカラ、郡道以上ノ如ク、具體的ニ巨細ノ規定ヲ爲ス必要ガナイト認メマシテ、此様ニ致シタデアリマス

○長峰與一君 我ハ一應伺ヒマス、ソコガ分ラヌノデアリマシテ、地方ヘ參リマス町村道路ナドハ一面二人ガ二人三人シカ通ラナイ處ヲ、矢張道路ヲ造テ居ルノデアリマス、是ハ議員關係、種々ナ點、ソレカラ自分ノ地價ヲ騰貴セシメルトカ云フヤウナコトノ爲メデアッテ、寧ロサウ云フ處ハ田地ニデモシテ、耕作物デモ作ルト云フ方法ノ方ノ良イヤウナ道路ガ澤山見ユルノデアリマス、是ハ郡道トカ何トカニハサウ云フ定義ノモノガ與ヘテアリマスレドモ、町村ニハ何カサウ

云フモノヲ確實ニ標準ニナル道路ヲ新設スル場合ハ、餘程御決メニテ置ク方宜カラウト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、唯、ソレハ市町村限リ町長ト議員ニ委セテ置ケバ、ソレデ事ガ足リル御考ト承知シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(堀田貢君) 其點ニ付キマシテハ、先刻申シマシタ通り、市町村長ガ市町村會等ノ意見ヲ尊重シテ決メルコトハ本體デアリマスガ、ソレニ對シテハ、監督ノ規定ガアリマシテ、監督官廳ノ認可ヲ受ケルコトヲ必要トシテ置キマス、監督官廳タルモノハ、サウ云フ無法ノモノニ對シテ、認可ヲ與フルモノデナイト云フ斯ウ云フ考ヲ持テ居リマス、其邊デ取締リシテ貫ヒタイと思フ居リマス、尙ホ各地ニ於テサウ云フ例ガ續々發生スルト云フヤウナ場合ニ於テハ、ソレノ又取締ノ方法モ立テ、ヤデ行キタイトハ思フ居リマス

○長峰與一君 然ラバ其問題ハソレ限リニシテ置キマシテ、内務大臣ノ本議會ニ於ケル説明ニ、此道路ハ鐵道ノ建設改良ト相俟テ、交通施設ノ整然ヲ圖ル爲メデアルト云フコトデ至極同感デアリマス、此鐵道ト道路ノ關係ニ於テモ、私共ハ大キナ所ハ御尋申シマセヌガ、小サナ例デ以テ道路ノ關係ト鐵道院ノ關係ガ矛盾シテ居ル點ヲ御尋申サウト思フデアリマス、例ヘバ停車場ガ一ツ出來マスルト、ソレニ向テ道路ヲ造リマス、造リマスト管理者タルモノハ、常ニ鐵道院カラハ色ニナ故障ヲ申込シテ、路面ヲドウシロ、斯ウシロト注文モアルヤウデアリマス、然ルニ此方カラ造テ其停車場ノ「プラットホーム」ノ所ヘ參リマスルト、鐵道院ノ方ハ自分勝手ニ決メテ居リマシテ、或ハ二千坪カ三千坪カ持テ居テ、ソレヘ三寸角一寸直徑ノ丸太九石ヲ敷イテ置イテ何處カ入口ガ分ラナイ、サウシテ自然ニ人間ノ重サト人ノ足ヲ以テ、其石ヲ敷詰メテ居ラレ、恰モ「スチームロー」ノ代リニ人間ヲ考ヘテ居ルヤウナ所ガ方々ニアルノデアリマス、斯ノ如キ事ハ鐵道院ト道路ト關係ノアル一例デアリマスガ、何處カラ入デ宜イヤラ分ラナイ處ガアリマス、管理者ハ之ニ向テ度々鐵道院ニ請求致シマシテモ、鐵道院ハ別ノ官廳ノ如ク傲然ト構ヘテ居リマス、一向應ジマセヌ、是等ハ道路法ガ制定ニナリマスルト同時ニ、地方ノ停車場ノ鐵道院ノ管理ニ屬シマス處ト、道路ト關聯スル方法ヲ執リテ貫ヒタイ、其邊ノ所ハ希望デアリマスガ、御意見ノ點ガアリマスナラバ承リタイノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御希望ハ了承致シマシタ、大體今マデト雖モ、サウ云フ場合ニ於テハ、矢張努力ヲシテ居リマス考デゴザイマスガ、成程内務省ニ於テ各府縣ノ土木課長會議ナドヲ開イテ見マスルト、唯今ノヤウナ點ノミナラズ他ノ點ニ於テモ往々ニシテ連絡ヲ缺イテ居ルヤウナ

事實ヲ言フ者ガアリマス、其等ノ事柄ハ一々信ジハ致シマセヌガ、鐵道院トハ從來ト雖モ連絡ヲ取ツ、サウ云フ場合ニハ、鐵道院ガ惡イカ何方ガ惡イカ、相互話合ヲ付ケルヤウニ致シタイト云フ考ヲヤデ居リマシタガ、今後ハ一層注意ヲスルコトニ致シマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 長峰君ハモツ宜シウゴザイマス

○長峰與一君 又後トデ……

○委員長(廣岡宇一郎君) 質問ガアルナラバ……

○長峰與一君 モウ止メマス

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ金澤仁作君

○金澤仁作君 私が御尋ヲ致シタイと思ヒマスノハ、道路ノ路面ガ破壊致シマシタ場合、之ヲ修理シマスニハ、無論管理者ノ責任デアルト存ジマス、然ルニ隨分是マデ路面ガ破壊シタ儘、之ヲ修理セズシテ打棄テ、置クコトガ澤山ゴザイマス、現ニ大阪、堺間ナドハ最モ樞要ナル國道デアアルノゴザイマス、其間日々車力ノ往復スルノモ、非常ナモノデマシテ、其沿道ノ運送業者ナリ、或ハ地主ガ集メ連名シテ其筋ニ申出タヤウナ有様ゴザイマス、斯ノ如ク折角道路ヲ拵エマシテモ、之ヲ修理スルコトヲ意ルト云フコトデゴザイマスルト、甚ダ遺憾デアリマスルシ、是ハ管理者ニ於テ最モ責任ノアルコトデアルト思フデアリマス、是等ニ對シテハ主務者トシテドウ云フ御意見ヲ持テ居ラレカ伺ヒタイ

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ニナリマシタ場合ノ如キハ、管理者トシテ固ヨリ是ガ維持修繕ニ力ヲ用キベキコトハ固ヨリデアリマスガ、監督官廳トシテモ今ノ御尋ノ如キ場合ニハ、十分ニ管理者ヲ監督致シマシテ、サウ云フ事ノ無いヤウニセネバナラヌコト、信ジマス、内務省ト致シマシテハ、全般ニ關スル監督ノ事ニナリマスガ、往々ニシテ市内ヲ貫通シテ居ル國縣道路ノ如キガ、市町ノ管理シテ居ル道路ヨリモ非常ニ拙イ、甚ダ修繕ガ行届カスト云フ事モ耳ニシテ居リマス、サウ云フ場合ニハ、是非少クモ國縣道トナタ以上ハ、市町ノ管理シテ居ルヨリモ、惡ルクナイヤウナ程度ニ是非サセネバナラヌ考ヲ持テ居リマスノデ、是ハ氣ノ付ク度毎ニソレノ注意シテ地方廳ニ修繕ノ途ヲ講ジサセテ居リマスガ、尙ホ今後モ注意スルヨリ外致方ナイと思ヒマス

○磯部尚君 國道ヲ御決メニナリマス第十條ノ一號ト二號ト云フモノハ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト別ニ御規定ニナラデ居リマスガ第一號ニ、規定ノ路線以外ニ單ニ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト云フモノハ、澤山有ルノデアリマスガ無いノデアリマスガ、唯、此所ニ區別シテ掲ゲラレタノミデアラデ、其實多クノ適用ヲ見ザル法文デナイカト

云フコトヲ一ツ御尋スル事ト、ソレカラ國庫補助トゴザイマスガ、其一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトヲ得、實際是ヨリ仕方ガナイカ知リマセヌガ、東京府杯デ橋ヲ拵エタリ道路ヲ拵エタリスルニ對シテハ、十分ノ三、十分ノ四ト云フコトヲ言ウテ居ルノデゴザイマス、大キイ國家ノ事業ニ向テ、サウ云フ歩合ヲ決メルト云フコトハ出來ヌカモ知リマセヌケレドモ、何モ標準ヲ設ケナイト、運動ニ依テ補助額ヲ決メルト云フヤウナ、弊害ガ著シク今デモ出テ居ルノデゴザイマス、此點ニ對シテ當局ハ何等カノ考案ヲ爲サリシヤ否ヤ、ソレダケ御尋ヲ致シテ置キマス

○政府委員(池田宏君) 御答致シマスガ、第一ノ軍事ノ

目的ヲ有スル路線ハ何デアアルカト云フコト、即チ其範圍如何ト云フコトニ歸著スルと思ヒマスガ、此軍事ノ目的ヲ主トシテ有シテ居リマスルト云フ路線等モ分析シテ見マスレバ、或ハ第一條ノ第一項ニ當ルモノ、若クハ府縣道ノ各號ニ當ルモノ、或ハ郡道ノ各號ニ當ルモノト云フヤウナ風ニ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線以外ノ他ノ路線デアラデ、其目的ヲ達スル所ノ路線ガ事實上多クアルノデアラウト思ヒマス、サウ云フヤウナコトニマシテ、他ノ路線ヲ以テ如何トシテモ救済ノ出來ナイモノ、サウ云フヤウナモノデアラデ、而シテソレガ軍事ノ目的ヲ有シテ居ル、軍事ノ爲メニドウシテモ斯ノ如キ道路ヲ開設スルノ必要ガアル、敷設スルノ必要アリト云フコトニナリマスレバ、ソレハ第二號ノ所謂軍事ノ目的ヲ有スル路線トシテ、認定ヲ致シテ實行スルト云フ考デアリマス、ソレカラ補助ノ問題デアリマスガ、此補助ノ事ニ付キマシテハ、唯今政府ニ於キマシテ具體的ニ如何ニシテ進ンデ行ウカト、確タル案ガ在ル譯デアリマセヌガ、左リナガラ先程堀田土木局長カラ説明ガアリマシタ通り、一通リ我國ノ道路ノ改良ニ對スル所ノ成案ハ持テ居リマスノデ、其等ノ案ニ依リマシテ、相當國ノ方ノ力ノ許ス範圍ニ於テ、必要ニ應ジテ助成ノ途ヲ執ッテ行キタイト云フ積リデアリマス、本年五十餘萬圓ノ計上ヲ致シマシタノモ、斯ノ如キ理由カラ來テ居ルノデアリマス、併ナガラ其補助ノ資格デアルトカ標準デアルトカ云フヤウナモノハ、一定ノ方法ヲ設ケマシテ、ソレニ依テ其資格ニ適合スルモノニ付テ補助ヲ與ヘルヤウニシテ行キマセヌケレバ、弊害ガ百出スルデアラウト思ヒマスルノデ、ソレ等ニ付キマシテハ、此法律ノ施行法ノ中ニ適當ニ掲ゲマシテ、省令其他ノ方法デ、災害土木費等ニ付テ補助ニ關スル省令ガ、内務省カラ出テ居リマスヤウナ方法デ、一定ノ省令ニ依リマシテ、相當ノ途ヲ付ケテ行キタイト云フ考デアリマス

○磯部尚君 唯今ノ御答ハ、私ノ問ニ對スル御答ニナラデ居ラヌノデアリマス、第十條ノ二號ガ主トシテ軍事ノ目的ヲ

有スル路線ト云フモノ、特ニ軍事ヲ目的トスル如キ路線ト云フモノハ、事實ニアルノデスカドデスカト云フコトヲ御尋シタノデス、實際ニ議論トシテハサウ云フ場合モアリ得ルガ、併ナガラ之ヲ法律ニ特ニ掲ゲテ置カケレバナラヌト云フ、軍事ノ目的ト云フヤウナコトヲ掲ゲナケレバナラヌト云フヤウナモノガ、第一號以外ニアルカト云フ斯ウ云フ御尋デアリマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、是ハ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト申シマシテ、専ラ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト申サナカッタデアリマス、今日ニ於テ斯ウ云フ路線ハ澤山在ルノデアリマス、現ニ各府縣ヨリ統計ヲ取ッテ居リマスガ、例ヘバ練兵場、射の場、飛行場等ニ行ク道ノ如キ、或ハ師團司令部ヨリ分營ニ達スル道路デアッテ一號ニ含マヌヤウナモノ、斯ウ云フヤウナモノハ、大體府縣道以下ヲ利用シテ出来マスケレドモ、尙足ラザル場合ニハ、此本條第二號ノ道路トシテ認定シヤウト思フノデアリマス、サウ云フ實際ノ例ハ澤山アリマス

○磯部尙君 唯今モウ一ツ御尋致シマシタ、補助額ノ率ヲ相當ニ御決メニナタラ如何ト云フ御尋ニ對シテ、何トカスル考デアルト云フコトデアリマシタガ政府ハ率ヲ御決メニナル積リデアリマス、矢張相當ト云フヤウナ曖昧ナ言葉ノ下ニデスナ、運動ガ烈シケレバソレニ澤山ヤル、運動ノ少イノニハ少イト云フヤウナ舊套ヲ襲ハル、考デアリマスガ之ヲ一ツ御尋致シマス、ソレカラモウ一ツ先刻金澤君カラ御尋ニナタラデアリマスガ、道路ノ破壊ノコトデス、大阪ト堺ノ間ガドウ云フ現狀デアリカ知リマセヌガ、東京ノ道路ノ破壊ト云フヤウナコトモ、御承知ノ通りニ夜提灯無クシテハ無論歩ケマセヌシ、車ニ乗ツテモ墜チルノガ當然原則ト云フヤウナコトニナシテ居リマスガ、ソレニ向シテ主務官廳ハ相當監督權ヲ御行使ニナッテ、市ニ御下命ニナッテ次第デアルト思ヒマスガ、先刻ノ金澤君ノ御尋ニ對シテ關聯シテ御尋致シマス

○政府委員(堀田貢君) 補助ノ率ニ付キマシテハ、唯今御述ニナタラヤウナ、運動ノ如何ト云フモノニ依ッテ率ヲ決メルト云フヤウナ考ハ毛頭持チマセヌ、但シ道路ノ一般交通上カラ見テ、使用ノ程度如何ト云フヤウナコト、其他國ノ目カラ見レバ非常ニ必要ナ道路デアッテ、地方ノ立場カラ見レバ左程重要デナイト云フヤウナモノ、サウ云フ點ナドヲ斟酌致シマシテ、ソレノ補償ノ率ヲ決メル外ナイト考ヘテ居リマス、今提案シテアリマス五十萬圓ノ豫算ノ如キハ、之モ別ニ補助ノ率ヲ定メナイデ提案シテ居ル譯デアリマスルガ、大體ノ豫定トシテハ、マア京濱トカ阪神トカ云フ程度ノモノハ、二分ノ一位ハドウダラウカト云フヤウナ位ニナッテ居リ

マス、其他地方トシテ必要デアッテ、國トシテハ左程必要デナイト云フ場合ニ三分ノ一ト云フコトモ起デ来ヤウカト思ヒマス、ソレガ東京市内ノ道路ニ付テ、何等カ監督官廳トシテ達ヲシタコトガアルカト云フ御尋デアリマスルガ、之ニ付キマシテハ、今日ノ電車ノ混雜ト共ニ、目下ニ於ケル最モ重大ナル事件トシテ、内務大臣モ非常ニ苦慮セラレテ、或ハ市長以下市參事會員其他ノ當局ノ者ヲ呼ンデ出来ルダケノ注意ヲ與ヘ、又互ニ相談モシヤウト云フヤウナコトデ、頻リニ色々御心配ニナッテ居ルヤウナ譯デアリマス、今具體的ニ何處ヲドウセヨト云フ命令ヲシタト云フコトハアリマセヌケレドモ、併シ電車ノ混雜等ノ問題ニ付テハ、可トリ鐵道院トシテ色々調ヲ致シマシテ、其材料ニ基イテ具體的ノ注意ヲ與ヘルヤウナ實例モアルノデアリマス、サウ云フヤウナ次第デアリマスカラ、當局ト致シマシテハ、出来ルダケ心配致シテ居ルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 大口君ニ先刻ノ續キヲ……
○大口喜六君 モウ一言ダケ内務大臣ニ伺ヒマス、法律論ニ涉ルコトヲ避ケテ、實際ノ事ニ付テ申述ベテ見タイト思ヒマス、本案ヲ拜見シマス、先刻申シマシタ如ク、道路ト云フモノハ管理者ガ定メラレテ居ル、其管理者ハ直接ニ國ニ屬スルモノデアル、ソコデ其人ガ獨斷ヲ以テ決メテ監督官廳ノ認可ヲ得ル、サウシテ始メテ道路ト云フモノガ決メシマフ、決メシマッテカラ、其費用ハ之ヲ自治體ノ會議ニ上セテ、ソレカラ自治體ガ始メテ之ニ關係スルト云フコトニナルヤウデアリマスガ、是ハ私共ノ考デアハ今少シ自治體ヲ尊重シ、自治體ト云フモノニ責任ヲ負ハセ、又自治體ニ相當ノ權利ヲ與ヘテヤリタイト思フ、例ヘバ縣道ハ府縣自治體ヲシテ管理セシメ、市ハ市、郡ハ郡、町村ハ町村ト云フ風ニ、自治體其モノニ道路ヲ管理セシメ、而シテ其統一並ニ監督ハ國ガスル、斯ウ云フ風ニ纏メテ統一サレタラ宜カラウト思ヒマス、尤モ今マデハ斯ウ云フ意味ニ重キヲ置カレテ居ッタヤウデゴザイマス、然ルニ今回ノ如ク改正スレバ、惡ク評スルト官憲萬能トモ云ヘル、サウ云フ風ニサレルト云フコトハ、ドウ云フ意味カラ来テ居ルノデアリマスガ、私ニハ分ラナイ、デ私ノ希望スル如クニシテ差支ナイト云フ御考ハ、政府ハ持ッテ御在デニナルノデアリマスガ、其點ヲ承リタイ、是ハ大體ノ趣意デアリマスカラ、大臣カラ御答辯ヲ承リタイノデアリマス、尙ホ附加ヘテ申上ゲマスガ、先刻政府委員ノ御説明ニナッテ居リマス市町村長自ラ決メテモ、府縣知事ガ單獨ニ決メテ決シテ間違ッタ事ハシナイト云フ御話ガ展デアリマシタガ、是ハ惡ク評スルト官憲萬能主義ニナル、政府ノ人ノヤラレル事ハ間違ガナイト云フコトデアレバ、議會ノ必要ハ無い、多

數政治ノ必要ハ無い、併シ如何ニ誠實ナル官憲ノ方ノ御遺リニナタタ事デモ、少數ノ人ノ政治デ誤リガアルト宜シクナイカラ、多數政治ヲヤルノデアル議會ノ必要ヲ感ジテ居ルノデアル、又自治體モ組織サレテ居ルノデアル、併シ此多數ト雖モ弊害ノ伴フニハ相違アリマセヌガ、結局ハ自治體ノ發案權ト云フモノハ、申スマデモナク府縣知事、郡長、市町村長ガ持ッテ居ルノデアルカラ、其人ガ發案ヲシテ行クノデアル、其人ガ發案ヲシナケレバ議會ノ議ニハナラナイノデアル、デ此發案權デ議會ニ與ヘテ發案サセ、府縣會ナリ、郡會ナリ、市町村會ナリ、多數ノ輿論ヲ纏メテ、然ル後ニ監督官廳ノ認可ヲ得テヤルヤウニスレバ、自治體ノ權利モ尊重ガ出来マスシ、輿論政治ノ實モ舉ル、又自治政治ノ發展ヲ見ルコトニナルダラウト思ヒマス、然ルニ自治體單リ費用ノ負擔ノミサセラレテ、道路ノ管理ハ國ガ直接ニヤルト云フコトハ、甚ダ面白クナイト思フ、デ私ノ唯今希望スルト云フコトニ付テ、政府ハ同意サレナイノデアリマスガ、ソレヲ承レバ私ハ質問ノ趣意ヲバ了解スルノデアリマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 御質問ノ趣旨ハ能ク分リマシタ、大體此法律ハ現在ノ制度アリ成ベク其儘法文ニシタイト云フ考ヲ以テ、之ヲ作ッタデアリマス、或ハ不明確ナ所ヲ明確ニシ、或ハ足ラザル所ハ之ヲ補ヒ、又不便ナ所ハ便利ニスルト云フヤウニ、現在ノ制度ニ改良ヲ加ヘタ點ハアリマセヌケレドモ、根本ノ取扱向ニ付テハ、現在ノ事ヲ其儘法文ニシタト云フガ此法律デアリマスカラ、隨テ官憲萬能ヲ此際加ヘタ譯デアリマセヌ、サウシテ此道路法ガ出来マシテカラ、夫々道路ヲ五種ニ分チ、夫ニ認定スルヤウニナッテ居リマスガ、是モ俄ニ道路ヲ造ル譯デアリマシタ、現在ノ道路デ、國道タルベキモノ、若クハ府縣道タルベキモノ、郡道タルベキモノ、甚ダシク變更シナイヤウナ事ニシテ認定スルコトニナリマスカラ、新シク造ルヤウナコトハアリマセヌ、若シ其間ニ誤ガアリトシテモ、官權ヲ振フ餘地ハナイノデス、ソレデ寧ろ問題トスル所ハ、新シク道路ヲ造ルト云フ時ニハドウスルカト云フコトニナッテ来マスガ、之ヲ以テ之ヲ變更スルト云フ考ハ持チマセヌ、今マデハドウシタカト云フト、多クハ知事ナリ、郡長ナリ、若クハ市町村長ナリガ新道路ヲ開カウト云フ時分ニハ、多クハ議會ニ諮ッテ居リマス、諮問ヲシテ決メテ居ルノデス、又中ニハ諮問ヲセズニ獨斷デアリマスモアリマスガ、ヤッテ見テモ豫算ヲ求メバ出来ナイモノデアリマスカラ、決シテ獨リデアリマセヌ、其邊ノ事モ是マデノ遺方ヲ變更スル積デアリマセヌカラ、是ハ左程官憲萬能主義デアリナイヤウデス、サウシテソレデアリハ現在ノ遺方ヲ何故改メル必要ガアルカト申スニ、是等ノ點ニ付テハ、敢テ今日之ヲ變更スル程ノ必要ガアルト認メナイノデアリマス、ドウゾ左様御承知ヲ

願ヒマス

○大口喜六君 大臣ニ對スル質問ハ是デ要領ヲ得タコト
ト思ヒマスガ、序ニ一寸一ツ 政府委員ニ承リタイガ宜シイ
デスカ

○委員長(廣岡宇一郎君) 宜シウゴザイマス

○大口喜六君 洵ニ簡單ナ質問デゴザイマスガ、第三十
二條ノ道路ノ項デ、必要ナル吏員ノ設置及其ノ職務權限
ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フコトデアリマスガ、是
ハ勅令が出テカラナイト分リマセスカラ、或ハ御答下サル
コトが出カモ知リマセマスガ、私ガ之ニ依テ想像シテ
見マス、吏員ト云フハ、例ハ掃除巡視ノ役人デアルト
云フ風ナ意味ノモノデアラウト思ヒマスガ、サウスルト例ハ
市町村等ノ自治體ヲ經營シテ居ル者ハ頗ル苦シムノデアリ
マス、普通ノ吏員ハ、言フマデモナク市町村制ニ依テ任命
シテ居ルノデアル、然ルニ其中ニ特殊ノ法律 或ハ勅令ガア
テ、官吏ニ非ズ、又公吏ニ非ザルヤウナ性質ノモノ、性質カ
ラ云ハバ公吏デアリマセウガ、仕事ノ上カラ云ハバ即チ國ノ
官吏ト同ジ勤勞スル、サウ云フ者ヲ國法デ決メラレテ、シレ
ガ自治體ノ間ニ入ラデ來ル、サウスルト市會ヤ町村會デ其
費用ノ豫算ヲ審議スルトキニハ、普通ノ吏員ノ給料ナドハ
減ジタリ、殖シタリ、色々ナ事が出カモ、唯今ノ掃除巡
視ナドニナルト、多少費用ノ増減等ハ無論シマセウガ、絶對
ニ之ヲ罷メルコトハ出來ナイ、特殊ノ者デアル、サウ云フ者
ガ間ニ入ラデ參リマスノデ、之ヲ統一スルニ何時モ困ルノデ
アリマス、サウ云フ者ヲ多ク自治體ノ中ヘ入レルト云フコト
ハ、私ハ一ノ弊害デアルト見テ居リマス、サウ云フ吏員ヲド
ンノ國ガ自治體ノ中ヘ入レタラ、其國家ノ吏員タケデ自
治體ノ人ハ要ラヌ、其等ノ人ガ働ケバ宜イガ、ソレデハ自治
發展ノ期スル譯ニハ行カヌノデ、又國家ガ自治體ヲ許シタ
所以デモナイト思ヒマス、サウ云フ事ガ行ハレルト、今申スヤ
ウナ掃除巡視ノ如キ者、又今ノヤウナ道路ニ付テ特殊ナモ
ノ出カモ、一面裁判所ノ方カラモ來テ、ア、ダトガ斯ウダ
ト云フ、詰マリ國ノ干渉事件ガ多岐多様ニナツテ、恰モ官廳
ノ出張所ノ如キ形ニナリ、甚ダ弊害ノ伴フコト、思フノデア
リマスガ、其邊ニ對スル内務當局ノ御考ハドウナツテ居リマ
スカ、實情ヲ述ベテ内務當局ノ御感想ヲ伺フテ見タイト思
ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 内務當局ト致シマシテハ、職務
權限ニ關シ、吏員ノ設置、其權限ニ關シテハ勅令ヲ以テ之
ヲ定メマシテモ、實際地方公共團體ノ負擔デ置クモノデア
リマスカラ、唯今御心配ニナルヤウナ事ハ無ク、矢張管理者
ノ指揮命令ノ下ニ忠實ニ其職務ニ當リ、而シテ市町村會
ニ於テ、其吏員ノ俸給等ニ關シテ或ハ削除モ出來マセウ、

併ナガラ吏員ヲ置ク以上ハ、濫リニ削除スルトカ、濫リニ廢
止スル事ハ慎シテ裁キタイノデスカ、相當理由アル場合ニハ
削除モ出來マセウ、又減額モ出來ルコト、思ヒマス、ソレカ
ラ市町村ニ委任サレテ居ル事務ガ頗ル多岐ニ互ツテ、不都
合デハナイカト云フ御話モアリマシタガ、ソレハ御尤デアリマ
シテ、其點ヲ此規定ヲ置ク際ニモ考ヘタノデアリマスケレド
モ、併シ一面道路ノ管理ハ、國ノ仕事ト云フヤウナ立前デ
法律ガ出來テ居リマスカラ、サウ云フ事カラ今ノ御懸念ニ
ナルヤウナ不便ガアデモ已ムヲ得ナイ、サウ云フ事デ此規定
ヲ置イタイデアリマス

○大口喜六君 多少ノ不便ガアデモ、已ムヲ得ナイト云
フ意味ノ御言葉ガアリマシタガ、其御趣意ナラハ已ムヲ
得ナイヤウナ形ニナリマスガ、私ノ質問ガ一寸要ヲ得ナカ
タカト思ヒマス、斯ウ云フ事ニナツテ居リマス、市町村デハ言
フマデモナク、其市町村事務ニ對シ相當吏員ヲ置イテ居ル、
之ニハ國家ノ管掌事務モ兼セサセテ居ル、内務省トカ大藏
省ト云フヤウナ大キナ役所ナラ、地方局トカ土木局ト云フ
ヤウナモノガ組織サレテ居ルガ、小イ市町村ナドデハ、少數
ノ吏員ニ種々ノ職務ヲ兼セサセテ、或ハ勸業ヲヤテ居ル者
ガ戶籍ノ方ヲ兼セテ居ルコト云フヤウナコトデ、市町村長ノ
下ニ統一サレテ居リマス、掃除巡視トカ道路法ニ依テ出來
ル役人ハ、國法ニ依ツテ一定ニ決メラレテ居ルモノデアルカ
ラ、費用ハ市町村ニ負擔サセテ、市町村ガ給金ヲ出シテ居
ルガ、其人ニハ道路以外其目的以外ノ仕事ヲ言付ケルコ
トハ出來ナイ、是ダケノ爲メニ置カナケレバナラヌヤウニ思
フノデスカ、サウ云フコトニナルト、小イ市町村ナドデハ非常
ニ困ルノデ、其邊ハドウ云フ風ノ御見解ヲ持ッテ居ラル、カ
ト云フノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、此規定アル爲メ
ニ、市町村ガ皆ナ其吏員ヲ置カナケレバナラヌト云フ事デハ
アリマセヌ、管理者ガ必要ト認ムレバ、此規定ニ基イテ置ク
ト云フ譯デアリマス、隨テ其吏員ニ他ノ仕事ハ何事モサセ
ルコトハ出來ナイカト云ヘバ、出來ルト思ヒマス、現ニ府縣
廳アタリデモ、同ジ規定ニ依ツテ委託シタル國ノ官吏ニ、府
縣ノ仕事ヲサセテ置クト云フ實例ガ澤山アリマスカラ、是モ
相當ノ仕事ヲサセ得ルモノト思ヒマス

○高松正道君 内務大臣ガ鐵道院總裁ヲ兼ネテ居ラル
ルノデ便ト考ヘマスカラ、此場合鐵道ト多少關係ノアル事
項ニ付テ御尋シタイト思ヒマスガ、鐵道ノ用地ヲ買收スル
ヤウナ場合、又ハ道路法ニ依リ新タニ道路ヲ設ケル場合ニ
用地ヲ買收スル場合、サウ云フ場合ハ、從來其地價ヨリ非
常ニ低イ豫算ヲ以テヤラレルヤウニ思ヒマス、最近大阪臨
港鐵道ノ用地買收ガ目下進行ハレテ居リマスガ、此實例ヲ見

マシテモ、殆ド其土地ノ相場ト云フモノハ、全然無視サレタ
價格デ買收シヤウト掛ラレテ居ル、勿論之ニハ異議ガアレ
バ、土地收用法ニ不服デアルトキハ、訴訟ノ途ハアリマスケ
レドモ、兎ニ角左様ナ煩雜ナル手段ヲシナクトモ、相當懇談
的ニ相當ノ價格デ買上ゲルト云フヤウニシテ貰ヘバ、大變
其用地ニ掛タ者モ安心シテ應ルコトガ出來ルノデスカ、
大阪臨港鐵道ノ用地買收ハ、鐵道院ハ大阪市ノ電氣課ニ
委託シテ買上ノ手續中デアリマスガ、殆ド時價ノ半分ニモ
當ラナイ、又建造物ニ對スル移轉料ノ如キモ、此物價騰貴
ノ際ニ、殆ト其移轉費用ノ十分ノ一ニモ當ラナイト云フ費
額ヲ以テ、買收ニ應シヨト責メテ居ルノデアリマス、サウ云フ
場合ニ於ケル點ハ、今後鐵道院ニ於テハ、少シ寛大ニサレマ
シテ、モウ少シ實地ノ時價ト近イ豫算ヲ以テサレルヤウニシ
テ裁キタイト思ヒマスガ、此點ニ付テ鐵道院總裁ノ御意見
ヲ伺ヒタイ、モウ一點ハ私設鐵道ノ監督デス、私共ハ大阪
附近ノ高野鐵道ノ附近ニ居ル者デスカ...

○委員長(廣岡宇一郎君) 本法ト何カ關係ガアリマスガ

○高松正道君 監督ノ事ニ付テ道路交通ノ事デス——御
承知ノ如ク此線ハ昔シ土地ノ大株主ノ便利ノ爲メニ、從
來ノ國道トカ縣道ヲ無視シテ架ケタモノデスカラ、縣道ナリ
國道トハ全然關係ガ絶エテ居ル、ソレ故ニ交通上ニ於テ非
常ニ不便ノ點ガアリマスガ、サウ云フ場合ハ全國ノ各地ニア
ルト思ヒマス、サウ云フ場合今今後道路法ガ施行サレタル
キハ、サウ云フ點ガ澤山アツテ、新タナル線路ヲ敷ケバナラ
ヌト云フ場合モ隨分澤山アルドラウト思ヒマスガ、此二點
テ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 此道路ニ餘リ關係ガ無イ
ヤウデスカレドモ、併シハマア道路ノ用地ヲ買收スルニ付
テモ、鐵道ノ用地ヲ買收スルニ付テモ、官デアルカラ漫リニ
安ク賤シ付ケテ買フ必要ハナイト思ヒマス、ソレハ出來ルダ
ケ相當ナ價格デ買フガ宜カラウト思ヒマス、但シ此臨港鐵
道ノ事ハ私ハ今此處デ記憶シマセヌガ、何デモ大阪ニ於テ
モ其速成ヲ希望サレテ、隨テ用地ノ買收ノ如キ、市デ世話
ヲシヤウト云フヤウナ、確カ話合ガアツテ、今任セテアリハセヌ
カト思ヒマスガ、ドウ云フコトニナツテ居ルカ、マアヒドイ事
ガアレバソレハ御注意トシテ承ツテ置キマセウ、ソレカラ第二
點ハエライ鐵道ト道路ノ關係ヲ御話デアッタガ、少シハッキリ
シマセヌデシタガ、何デスカ、此鐵道ヲ數クキニ道路ノ事
ヲ考ヘ、道路ヲ付ケルトキハ鐵道ノ線路ト關聯シテ考ヲシロ
ト、斯ウ云フコトデスカ

○高松正道君 サウデス
○國務大臣(床次竹二郎君) ソレハ出來ルダケサウ云フ
コトハ考ヘタガ宜カラウト思ヒマス、併ナガラドチカト云ヘ

バ、寧ろ鐵道ニ聯絡ヲシテ道路ヲ取ルヨリ外ハアルマイト思ヒマス、今日マデノ所デハ鐵道ガ出來ルト、ソレガ爲メニ是マデノ道路關係ガ大分變更スル處ガアリマスガ、ドウモソレハ仕方アルマイト思ヒマス、寧ろ道路ノ方カラ鐵道ニ聯絡ヲ取ルト云フヤウナ考ヲシタ方ガ宜カラウト思ヒマス、併シ雙方全ク見ナイ譯ニハ往キマス、大體ハ……

○高松正道君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

○長田桃藏君 府縣費ノ補助ヲ受ケテ居ル所ノ町村、元ノ名前デ言ヘバ里道アリマス……

○委員長(廣岡宇一郎君) 一寸高松君御待チ下サイ——

要テ困ルト云フコトデ、且ツ其里道ノ幅員ガ廣過ギル關係カラ、之ヲ狹クシテ普通國民ノ往來スルニ足ルダケノ道路ニ狹ク致シタイト云フコトヲ假リニ出願スル場合ニハ、町村長ノ意思ヲ尊重シテ上級官衙ハ御許ニナルノデアルカ否ヤ、其問題ニ對シテ實例ヲ一ツ加ヘテ置キマスガ、實ハ屢、出願スルガ、其出願ノ理由ハ正當デアルカラ、上級官衙ハ拒ム譯ニ往カヌ、所ガ事實ハ陸軍ガ車ヲ引張テ、砲兵其他ガ演習ニ行テ、其所ガ一寸廣クテ道路ヨリハ餘タ幅員ガアリマスカラ、其處(馬繫場若クハ車ヲ置イテ休ム、其陸軍ノ小憩場ノタメニ里道ノ幅員ヲ狹クスルト云フコトガ出來ナイ)云フ不理論ヲ言テ、許可セヌト云フ實例ガアルノデアルマスガ、是等ハ其上級官衙ノ意見ノ方ガ正シイノデアルマスガ、伺テ置キタイ、此三點デアリマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 第一ノ町村道路ノ——里道ノ臺帳ハ内務省ニハゴザイマセヌ、町村ニハ有ル處モアリ無イ處モアラウト思ヒマス

○長田桃藏君 府縣廳ニハ……

○國務大臣(床次竹二郎君) 府縣廳ニモドウカ知ラシ——無イ處ト有ル處トアルサウデス、マアサウ云フヤウナモノヲ、是ハ嚴密ニ實行スレバ金ガ掛リマセウガ、今度ノ法律デハ成ベク臺帳ヲ備ヘサセルコトニナッテ居リマス

○長田桃藏君 里道ノモナッテ居リマス

○國務大臣(床次竹二郎君) エ、是モ急速ニヤッタ町村ノ負擔ニモ大分關係ガアリマセウカラ、自ラ斟酌ハシナケレバナリマセヌケレドモ、漸次完備スベキ性質ノモノト思ヒマス、ソレカラ停車場ト國道ノ間ノ道幅——里道、ソレハ詰リ町村ノ考ニ大體依テ宜イ譯デアリマス、ソレカラモウ一ツノ點ハ何カ實際問題ノ御話デアリマスガ、里道ハ是ハ町村ニ任ジテアル譯デスカラ、大體監督廳トシテハ町村ノ言フ所ニ從フベキモノト思フデス、陸軍ノ馬繫場ト云ヘバ、里道ニハ關係ナイカラソレハ相談デ能ク行クデセウ

○長田桃藏君 所ガ行カナイデス、民意尊重ノ内閣ニナリマシタカラ、大分變ララウト思ヒマスケレドモ、ドウモ昨日マデハ實ニ陸軍ハエライ勢デ、殊ニ馬糞ト馬尿トヲ置イテ、他所カラ蛇ニ纏ワサシテ來テ、一應ノ挨拶モセズニ去ル、殊ニ道路ニハ杭ヲ澤山打ッテ穴ヲケ、非常ニ迷惑ヲシテ居リマスガ、泣ク子ト地頭デ致方ガイ、サウ云フノガ實例デアリマスガ……

○委員長(廣岡宇一郎君) 委員長ノ許可ヲ得ザル發言ハ正武ノ質問トハ認メマセヌ

○國務大臣(床次竹二郎君) 今ノ所ハ特別ニ御話シテ置タガ宜イト思フ、サウ云フ問題ノアル場合ニハ、府縣廳ノ

知事ニ交渉サル、知事デモイカヌ場合ニハ直接ニ私マデ持ッテ來レバ、何トカ相談モ致シマセウ、サウ云フコトニ願ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 其邊ハ穩カニ妥協ヲ爲サツラドウデス——高松君

○高松正道君 府縣ノ道路補助ニ付キマシテ、御監督上ニ關スル御意見ヲ承リタイト思ヒマス、府縣費ニ補助ヲ受ケル道路ガアリマスガ、此里道ノ修築ナシカラスル場合ニ、豫メ多額ノ豫算ヲ組立テ、置イテ、サウシテ豫算高ノ六分トカ七分トカ補助ヲ受ケテ、サウシテ其補助金額ノミデ工事ヲヤッテシマフト云フ事柄ガ、到ル處ニ行ハレテ居ル、此監督ヲモト嚴重ニシテ、矢張千圓要ル所ヲ六百圓補助ヲ與ヘテ、四百圓ヲ町村ヲシテ出サシタルナラバ、完全ナル道路ノ補助ヲスル御監督ノ勵行ガ出來ナイモノデアリマセウカ、ソレカラモウ一ツハ矢張府縣ノ補助ヲ受ケテ、里道ヲ新設シタリシマスガ、其補助ヲ受ケテタルコトハヤッデモ、其修築ガ行届イテ居ナイ、大體ニハ里道ト云フモノハ、道路ノ效用ヲ爲サヌト云フ場合ガ屢、アル、斯ウ云フノハ矢張相當補助ヲ得ル場合ニ條件ヲ附ケテ十分ニ監督ヲシテ、之ヲ修繕サシテ行クト云フヤウナコトニ厲行セシムルヤウナ御方針ヲ從來御執リニナツカドウカト云フコトヲ御聽キ申シタイ

○政府委員(堀田貢君) 補助費ノ事ニ付テ御尋デアリマシタガ、内務省ニ於テハ嘗テ大正二年デシマシタカ三年デシタカ、内務文部農商務三大臣ノ連名ヲ以テマシテ——三大臣ノ連名ト云フコトヲ所謂總理ガ内務大臣ノ時デアリマス、各地方ニ訓令ヲ出シマシテ、補助ノ弊ノ有ル所ヲ能ク各地方ニ訴ヘテ、之ヲ矯正スルヤウニ訓令シタコトガアリマス、其訓令ノ大體ノ要旨ヲ申シマス、道路ノ新築改築修築ノ場合、此場合ニハ五分程度ノ補助ハスルガ、ソレ以上ノ補助ハ宜クナイ、ソレカラ維持修繕ノ費用ニ對シテハ補助ト云フコトハ慎マネバナラス、斯ウ云フニトテ言ッテヤリ、且ツ補助ニ付テハ唯今述ベマシタヤウナ非常ナ弊害ガアツテ、時ニ文書偽造詐欺取財ト云フヤウナ、刑事上ノ問題モ起ルコトガ往々ニシテアルノデアルカラシテ、其點ニ付テハ豫算補助ト云フコトハ避ケテ、精算ニ對シ補助ヲシテ後カラ精算セシムルト云フ主義ヲ執ッテヤラウト云フコトヲ訓令シテ居リマシテ、其趣意ニ依ッテ今日モヤッテ居ルノデアリマス、近頃ハ今ノ補助金ヲ詐取スルト云フヤウナ事ハ段々減ジツツアルヤウデアリマス、是ハ裁判事件ニ係ラ統計等ヨリ見テ申上ゲルノデアリマスガ、減ジツツアルガ併シ絕對ニ無クナツト云フコトハ申セマセヌハ、當局トシテ非常ニ遺憾ニ考ヘテ居リマス、今後モ從來ノ方針ニ基イデ其等ノ監督ヲ十分ニヤリタイト思フ、サウ云フ問題ノアル場合ニハ、府縣廳ノ

サウ云フ處程道路ノ必要ガアル、人口稠密ナ處ハ道路ヲ作テモ其人口稀薄ナル山ノ中ノヤウナ處コソ、却テ道路ノ必要ガアルノデアリマス、是ハ遺憾デアリマスカラ此邊ヲ一ツ承テ見タイノデアリマス、尙ホ參考ノ爲メニ伺ヒ置キタイノハ、最近一年間位デモ宜シウゴザイマスガ、道路ニ對シテ國ノ支出ハ何程、府縣ノ支出ハ何程、郡ノ支出ハ何程、市ノ支出ハ何程ト云フヤウナ統計ヲ一ツ御示シテ願ヒタイ、尤モ國ノ支出ハ今日マデ殆ド無イデアラウト思ヒマスガ、併ナガラ府縣郡市ノ支出ヲ參考ノ爲メニ知テ置キタイト思ヒマスカラ、出來レバ三四年ノ統計ヲ御示テ願ヒタイ、次ニ此法律施行ノ結果、國道ニハ將來ドノ位ノ經費ヲ要スルカ、サウシテ國家ハ年々ドノ位ノ經費ヲ支出スル考デアアルカ、又縣郡費ハ此法律ニ依ッテ今日以上ニ經費ガ増加スルト思ヒマスガ、ドノ位マデ増加スル見込デアアルカ、是ハ確定的ニハ説明ハ出來マスマイガ、內務省デハ十數年御調ニサッテ居ッタコトデアリマスカラ、大體ニ付テ表ニシテ御示テ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 人口ノ稀薄ナ土地ノ瘦セテ居ルヤウナ處コソ、却テ開拓ノ必要ヨリ道路ヲ多ク要スルト云フコトハ、御尤モノ話デアリマス、私ハ唯、兩方同ジ狀態トシテ比較シテ申シタノデ、其處ヲ開拓スルトカ、開發スルト云フ必要上、道路ヲ要スル場合ニハ、郡ノ場合デアリマスレバ、其府縣ノ方針カラシテ道路ヲ拵ヘルト云フコトハ勿論必要デアルト思ヒマス、ソレカラ郡道ニ該當シナイモノガ、當然出來ルデハナイカト云フ御話デアリマスガ、府縣道ニ入ラザルモノハ、其次ノ郡道、然ラザレバ町村道ト斯ウ云フ風ニナリマスカラ、是ハ細カニ調ベタモノガアリマスカラ、ソレヲ差上デルコトニ致シマス、却テソレヲ御覽ヲ願ッタ方が宜カラウト思ヒマス、ソレカラ表デアリマスガ、是ハ數年ヲ調ベタモノハアリマセヌケレドモ、大正何年カノ調ガアリマスカラ、ソレヲ御覽下サレバ大勢ハ御分リニナルコト、存ジマス、モウ一ツノ國道、府縣道、町村道、郡道ニ對スル費用ノ表モアリマスカラ、差上デルコトニ致シマス、ソレカラ將來國道ニ對シテハドレダケ使フ見込カト云フコトハ、是ハ大臣ガ先刻來申上デマシタ通り成ベク多ク使ッテ大ニ改良ヲ圖ラウト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマスケレドモ、今幾ラ出ス考カト云フ事ハ、ドウモ申上ゲ兼ネマス、府縣道以下ノ道路ニ付キマシテハ、是ハ內務省トシテハ費用ヲ多クシテ地方ノ發展ニ資スルヤウニシタイト思ッテ居リマスケレドモ、是モ府縣其他地方ノ財政ノ都合デ定マルモノデアリマスカラ、次第二道路ニ關スル費用ハ殖エル傾向ヲ有シテ居ルト云フダケハ申上ゲ得マスケレドモ、來年、再來年ハドレダケニスルト云フ事ハ、今一寸申上ゲ兼ネマス、ソレカラ、府縣道ニ落第シタモ

ノガ若シ郡道ニ認メラレナケレバ、是ハ當然町村道ニ入ッテ來ルモノト思ヒマス、併シ郡道ヲイツマデモ認メナイト云フノデハナイ、現ニ大多數ノ府縣ハ郡道ヲ認メテ居リマスルシ此法律ガ出タナラバ、郡道ト云フモノハ次第二増加スルト存ジマス、又郡道ヲ認メテ居ナイ府縣デモ、此法律ガ實行サレ、バ自然郡道ヲ認メナケレバナラヌコトニナラデ、漸次此法律ノ精神ニ適フヤウニナルト認メテ居ルノデアリマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 尙ホ磯部君カラ請求ノ國道認定ノ豫想範圍ト云フモノガ、分レバ御出シ下サイーソレカラ御諮リシマスガ、森君一人殘デ居ルノデアリマスガ、如何致シマスカ

○森秀次君 最モ簡單デアリマスカラ、五分間許リアレバ濟ミマスノデ、此次デ宜シウゴザイマス

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ先刻モ申シマシタ通り此法案ハ豫算ニ關係アル法案デアリマスカラ、成ベク早ク決定スル必要ガアリマスノデ、次回ニハ成ベク決定ヲ致シタイト思マスカラ、ドウカ其積リデ……今日ハ是デ散會致シマス

午後四時一分散會

大正八年二月十四日印刷

大正八年二月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局